

男女共同参画社会に関する市民アンケート調査結果【概要版】

はじめに

本資料は、令和4年度に実施した男女共同参画社会に関する市民意識調査（以下、「市民意識調査」という。）の結果をもとに、本計画の施策ごとにまとめたものであり、今後、計画策定を進めるにあたり、市民意識調査結果を踏まえて、施策・事業の展開や、指標の設定を検討するための基礎資料として役立てるものである。

市民アンケート回収結果について

調査対象数 (18歳以上の市民)	回答数	回答率
1,000件	291件	29.1%

＜郵送別の回収状況＞

郵送別	合計	
	回答数	回収率
全体	291件	100.0%
郵送	230件	79.0%
インターネット	61件	21.0%

＜性別の回収状況＞

属性（性別）	合計		（郵送別内訳）	
	回収数	回収率	郵送	インターネット
男性	126件	43.3%	98件	28件
女性	153件	52.6%	121件	32件
回答したくない	5件	1.7%	4件	1件
性別無回答	7件	2.4%	7件	0件

＜年齢別の回収状況＞

属性（年齢別）	合計		郵送 回収数	インターネット 回収数
	回収数	回収率		
20歳未満	5件	1.7%	3件	2件
20歳代	21件	7.2%	8件	13件
30歳代	26件	8.9%	13件	13件
40歳代	27件	9.3%	21件	6件
50歳代	49件	16.8%	35件	14件
60歳代	63件	21.6%	52件	11件
70歳以上	97件	33.3%	95件	2件
年齢無回答	3件	1.0%	3件	0件

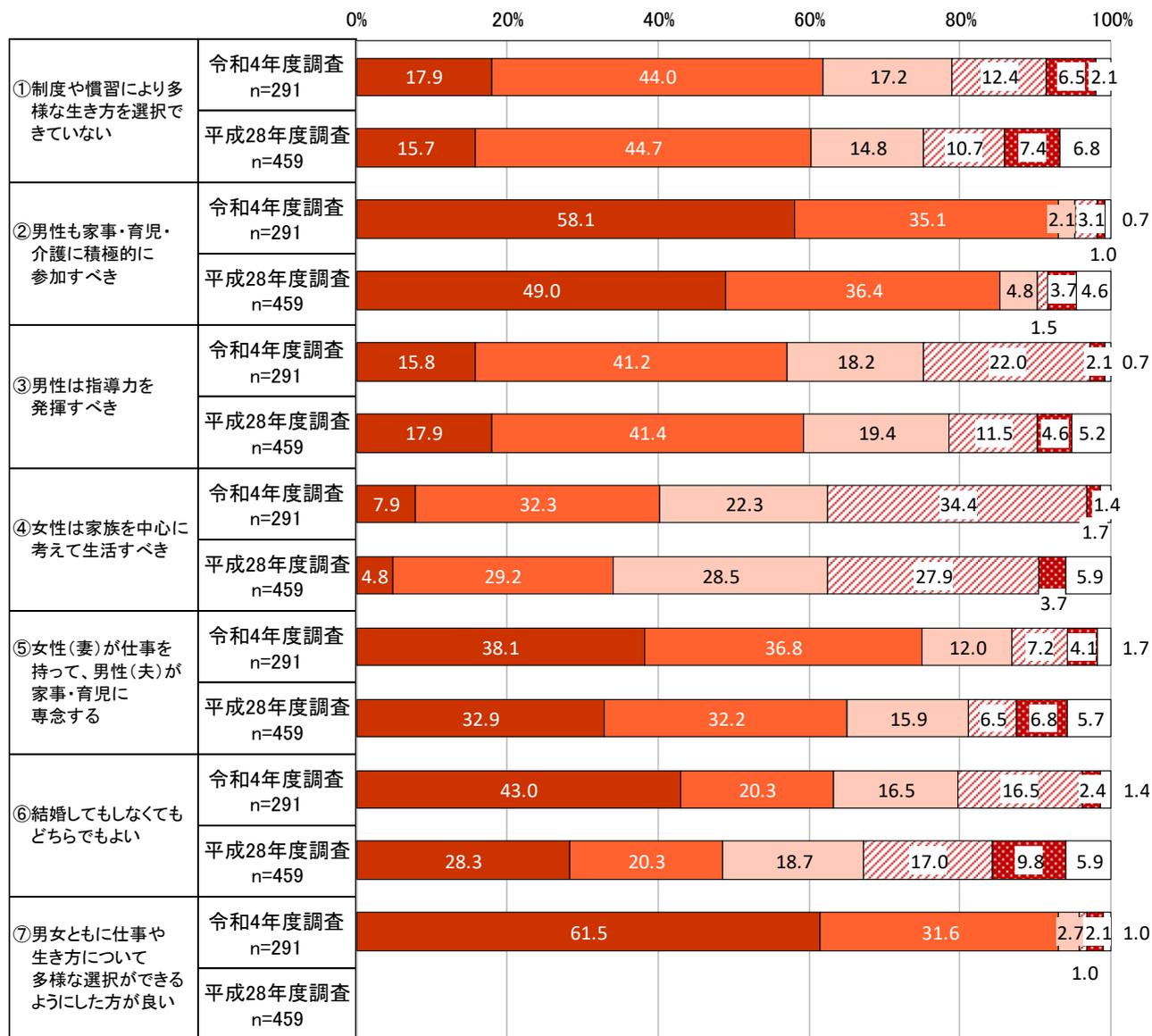
◆生き方や価値観などに関して、あなたの考えに近いものについて（問1）【単一回答】

『そう思う』（そう思う+どちらかといえばそう思う）

【②男性も家事・育児・介護に積極的に参加すべき】

▶令和4年度調査：93.2% ▶平成28年度調査：85.4%

※平成28年度調査と比べ、7.8ポイントの増加



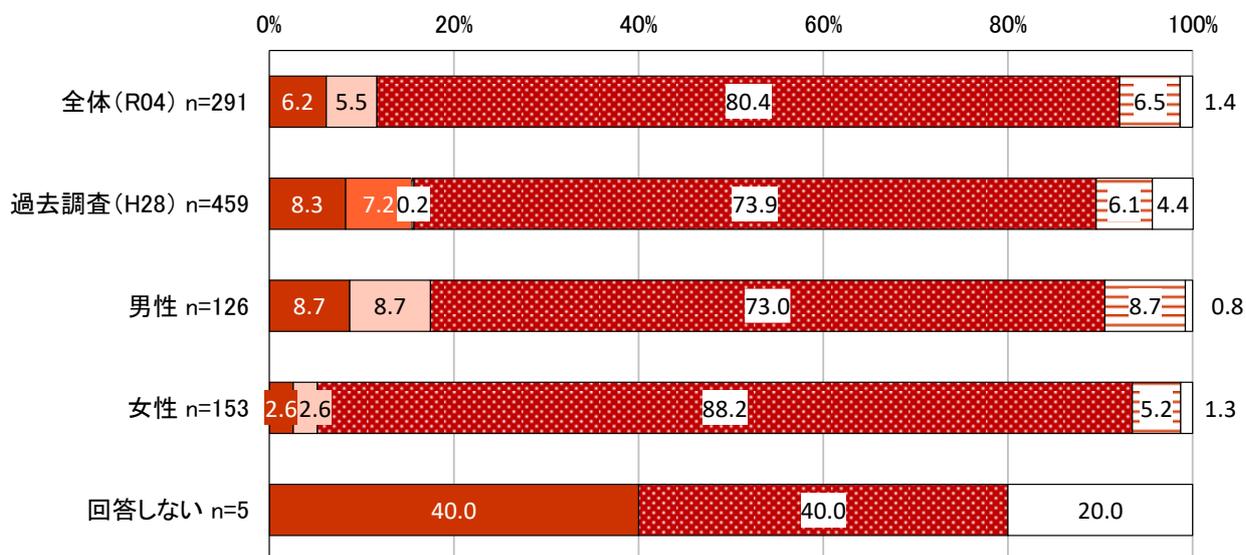
- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 無回答

◆性別による役割分担について（問2）【単一回答】

「男女ともに仕事をし、家事・育児も分担する」

【全体】▶令和4年度調査：80.4% ▶平成28年度調査：73.9%

※平成28年度調査と比べ、6.5ポイントの増加



- 男性は仕事、女性は家事・育児をする
- 女性は仕事、男性は家事・育児をする
- 男女ともに仕事をし、家事・育児は主に女性が行う
- 男女ともに仕事をし、家事・育児は主に男性が行う
- 男女ともに仕事をし、家事・育児も分担する
- その他
- 無回答

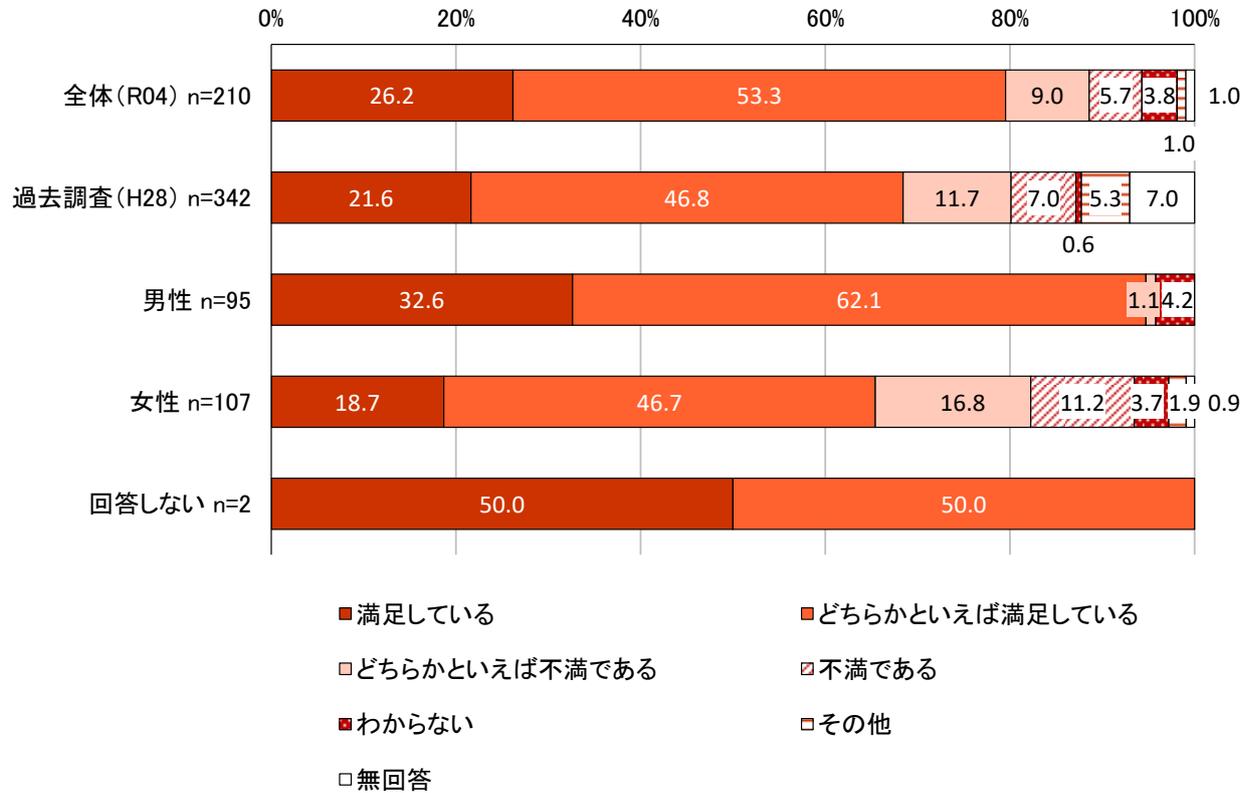
「配偶者・パートナー（同棲・事実婚含む）がいる」と回答した方のみ

◆家庭内での性別による役割分担について（問4）【単一回答】

『満足している』（満足している+どちらかといえば満足している）

【全体】▶令和4年度調査：79.5% ▶平成28年度調査：68.4%

※平成28年度調査と比べ、11.1ポイントの増加



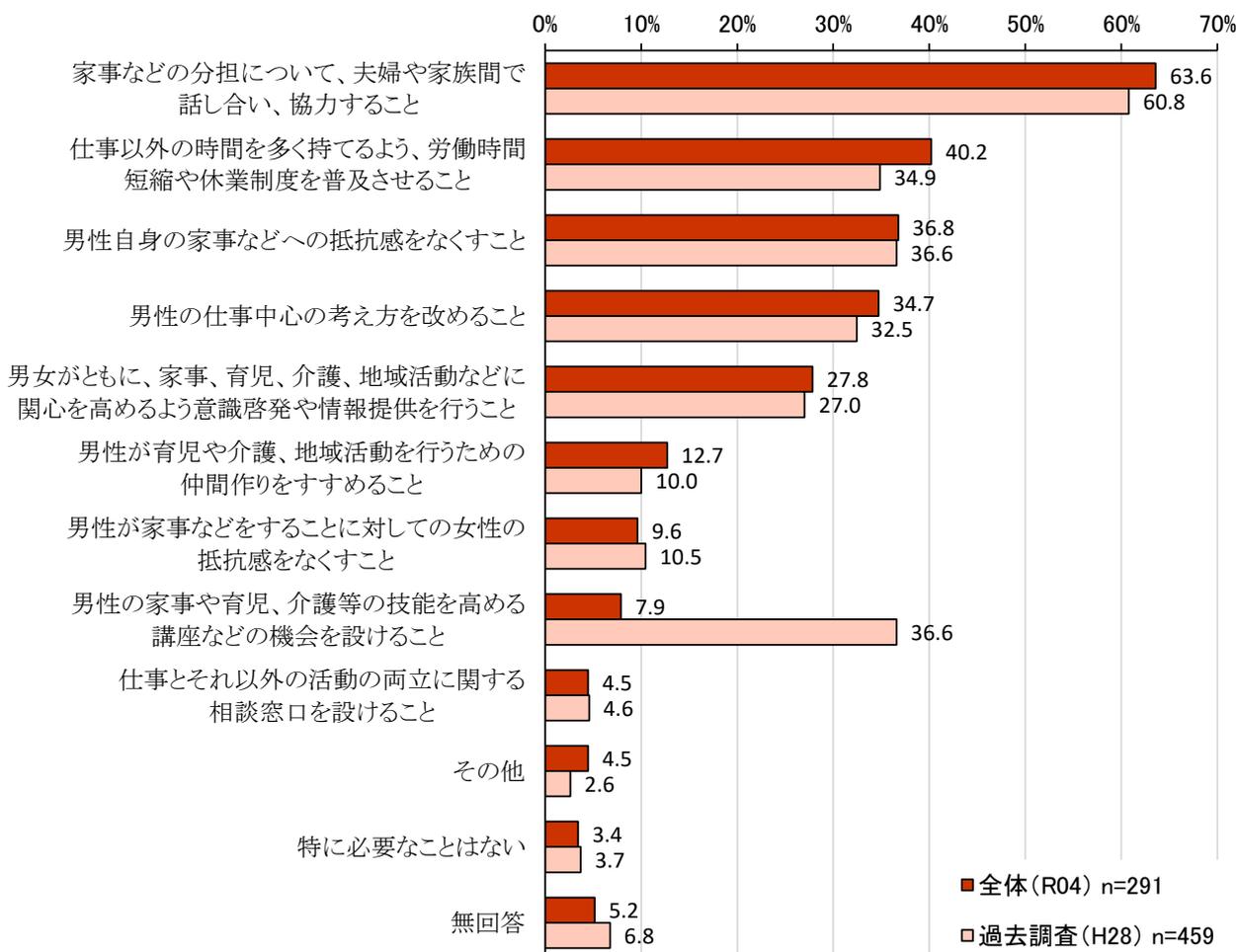
◆家事、育児、介護、地域活動に積極的に参画していくために必要だと思うことについて（問6）

【複数回答】（3つまで）

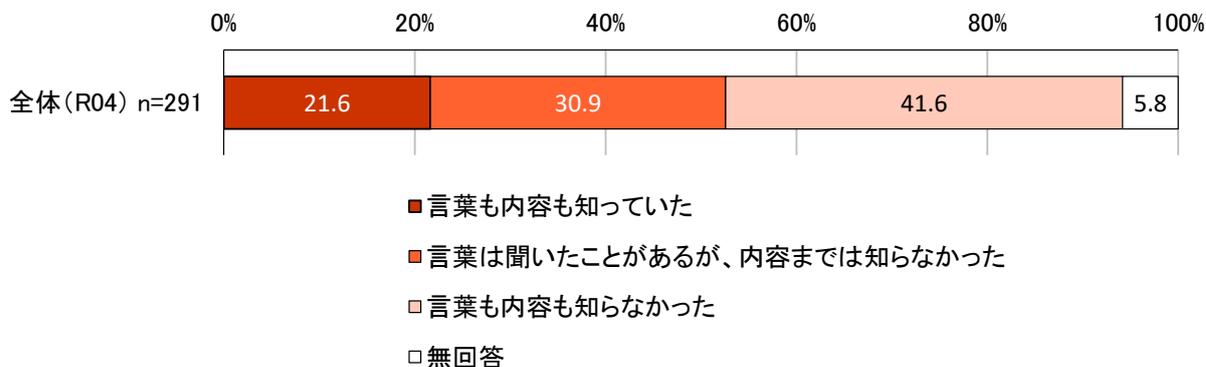
「仕事以外の時間を多く持てるよう、労働時間短縮や休業 制度を普及させること」

【全体】▶令和4年度調査：40.2% ▶平成28年度調査：34.9%

※平成28年度調査と比べ、5.3ポイントの減少



◆『ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）』の認知度について（問7）【単一回答】

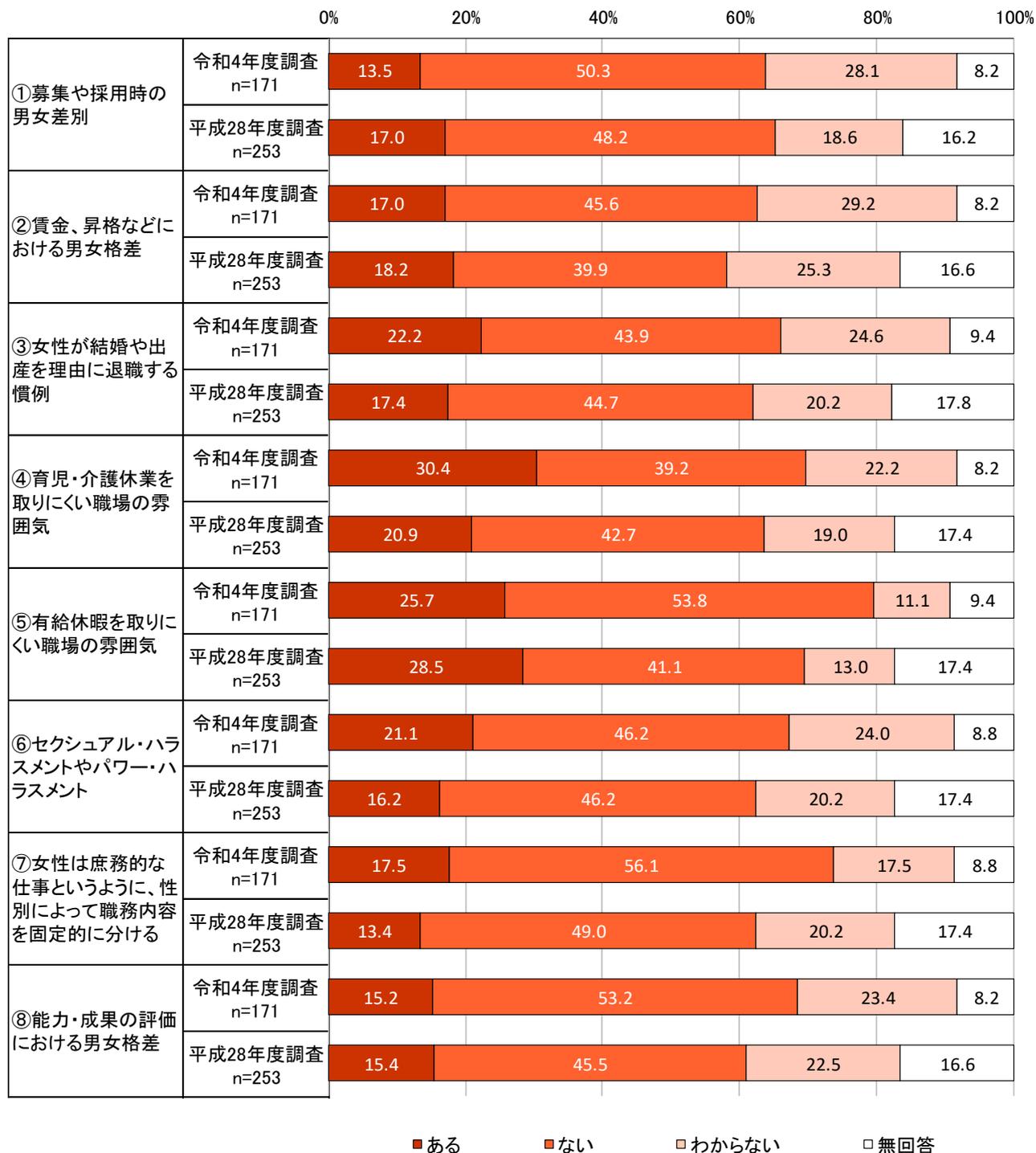


◆職場内での意識について（問12）【単一回答】

【④育児・介護休業を取りにくい職場の雰囲気】「ある」

【全体】▶令和4年度調査：30.4% ▶平成28年度調査：20.9%

※平成28年度調査と比べ、9.5ポイントの増加

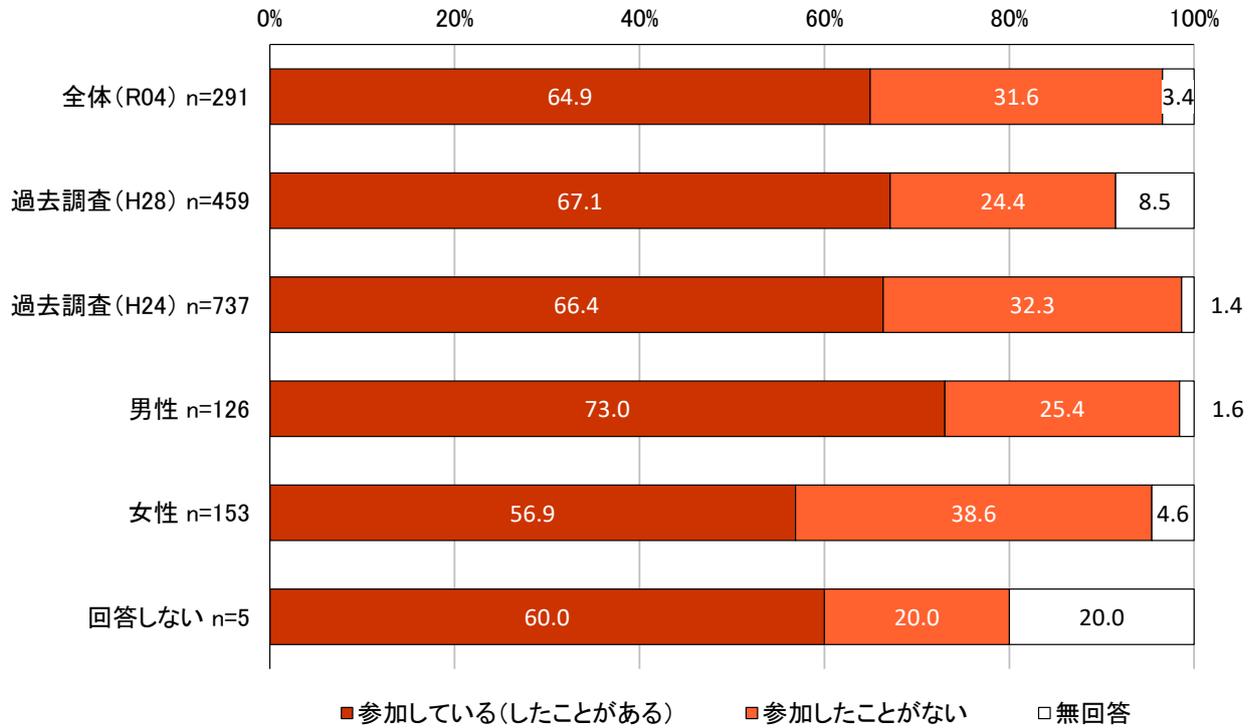


◆地域活動の参加経験の有無について（問17）【単一回答】

「参加している（したことがある）」

【性別】▶男性：73.0% ▶女性：56.9%

※女性に比べて男性のほうが、16.1ポイント上回る

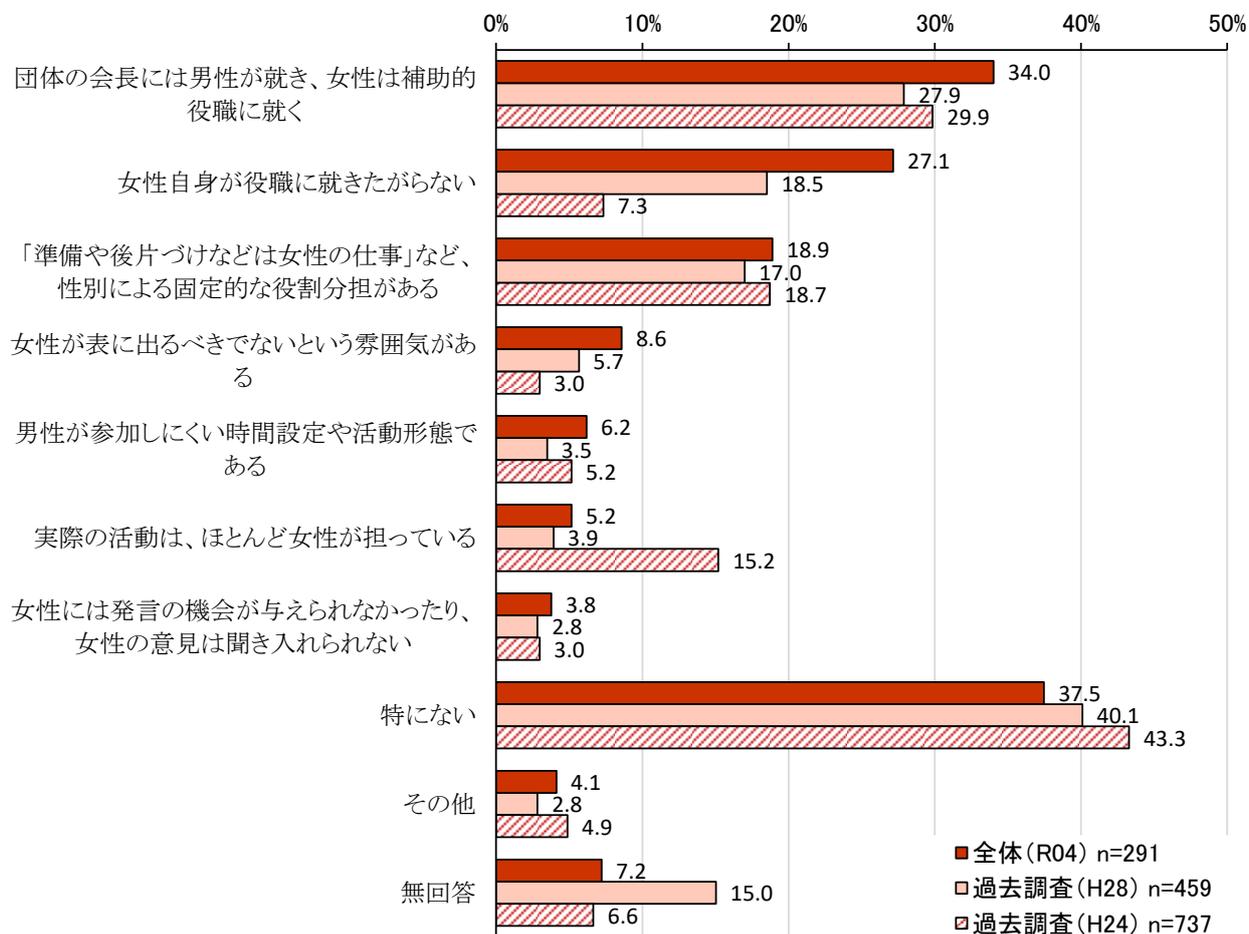


◆お住まいの地域の慣習や慣行について（問18）【複数回答】

「団体の会長には男性が就き、女性は補助的役職に就く」

【全体】▶令和4年度調査：34.0% ▶平成28年度調査：27.9% ▶平成24年度調査：29.9%

※平成24年度調査と比べ、4.1ポイントの増加



◆配偶者や恋人等からの暴力について（問 19）【単一回答】

『(暴力が) あった』 {何度もあった (ある) +1、2度あった (ある) }

【身体的な暴力】▶令和4年度調査:4.1% ▶平成28年度調査:3.9% ▶平成24年度調査:6.8%

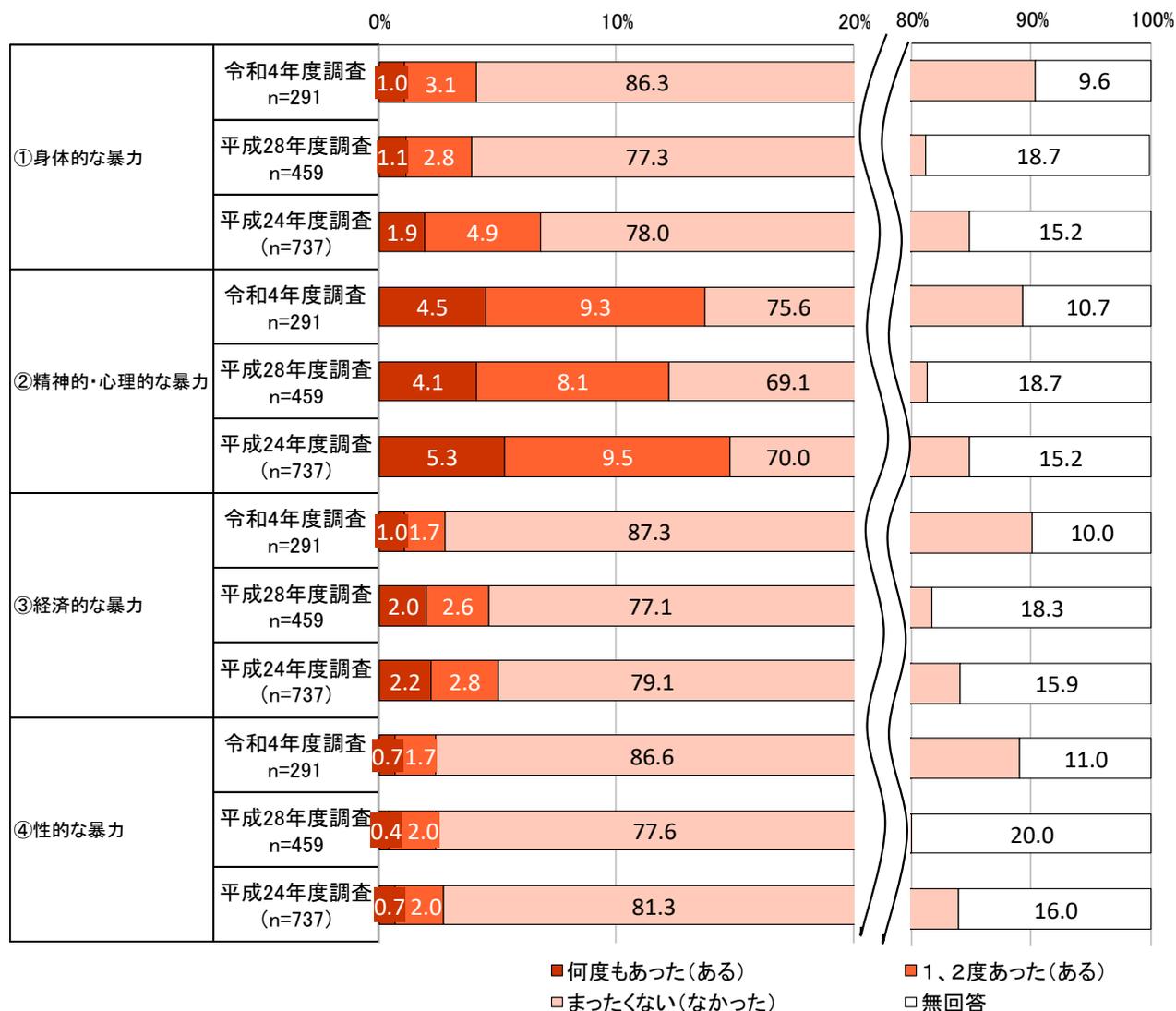
【精神的・心理的な暴力】

▶令和4年度調査:13.8% ▶平成28年度調査:12.2% ▶平成24年度調査:14.8%

【経済的な暴力】▶令和4年度調査:2.7% ▶平成28年度調査:4.6% ▶平成24年度調査:5.0%

【性的な暴力】▶令和4年度調査:2.4% ▶平成28年度調査:2.4% ▶平成24年度調査:2.7%

※平成24年度調査と比べ、全体的に減少している傾向



◆配偶者や恋人等からの暴力について（属性別）（問 19）【単一回答】

『(暴力が) あった』 {何度もあった (ある) +1、2度あった (ある) }

【身体的な暴力】▶男性：4.0% ▶女性：3.9% ▶回答しない：20.0%

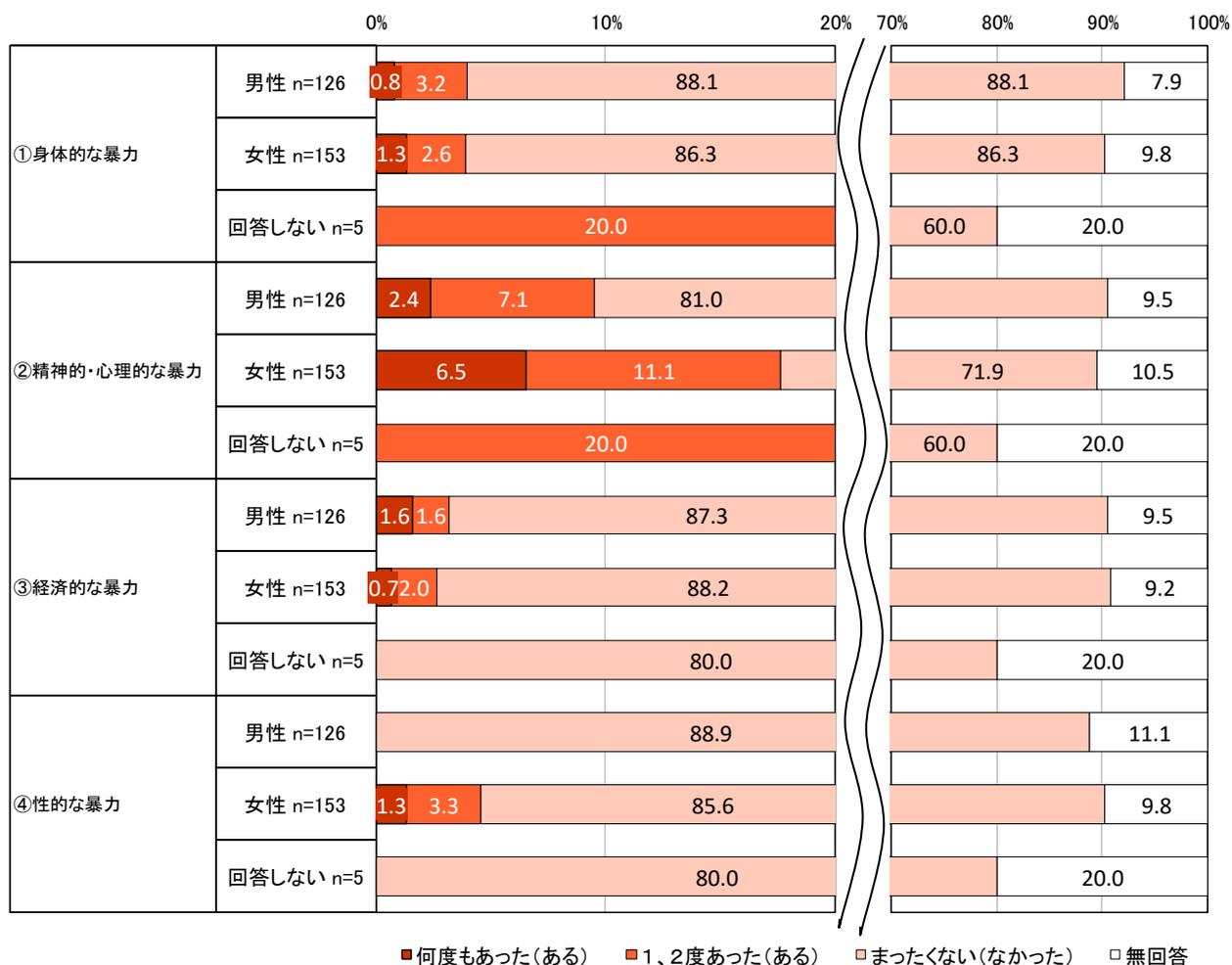
【精神的・心理的な暴力】

▶男性：9.5% ▶女性：17.6% ▶回答しない：20.0%

【経済的な暴力】▶男性：3.2% ▶女性：2.7% ▶回答しない：0.0%

【性的な暴力】▶男性：0.0% ▶女性：4.6% ▶回答しない：0.0%

※全体的に女性の割合が高いが、経済的な暴力に関しては、男性の割合が高い

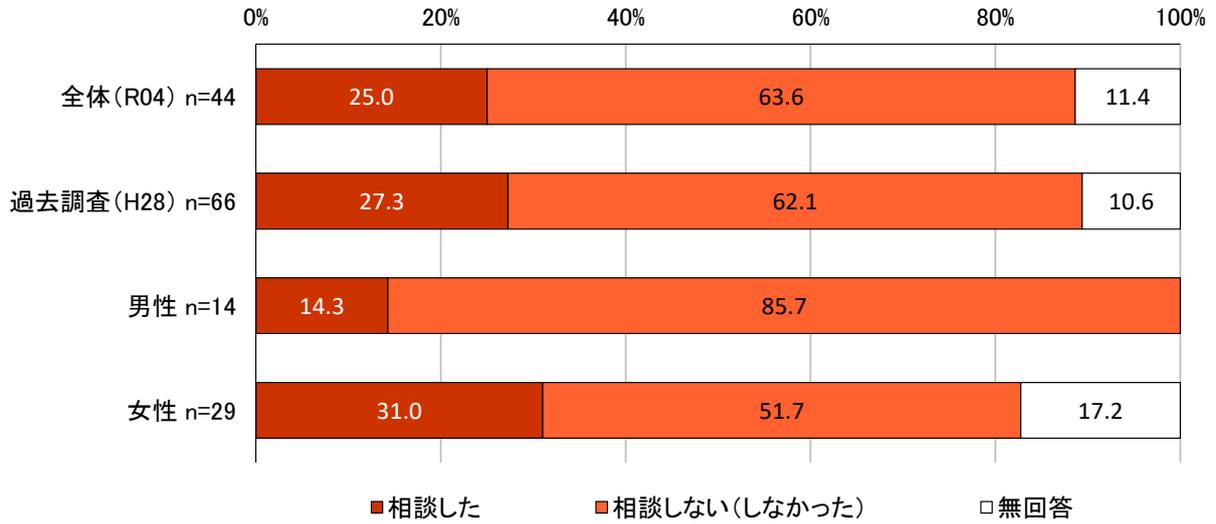


◆配偶者・パートナー・恋人からの暴力等行為の相談（問 20）【単一回答】

「相談しない（しなかった）」

【性別】▶男性：85.7% ▶女性：51.7%

※女性に比べて男性のほうが、34.0ポイント上回る

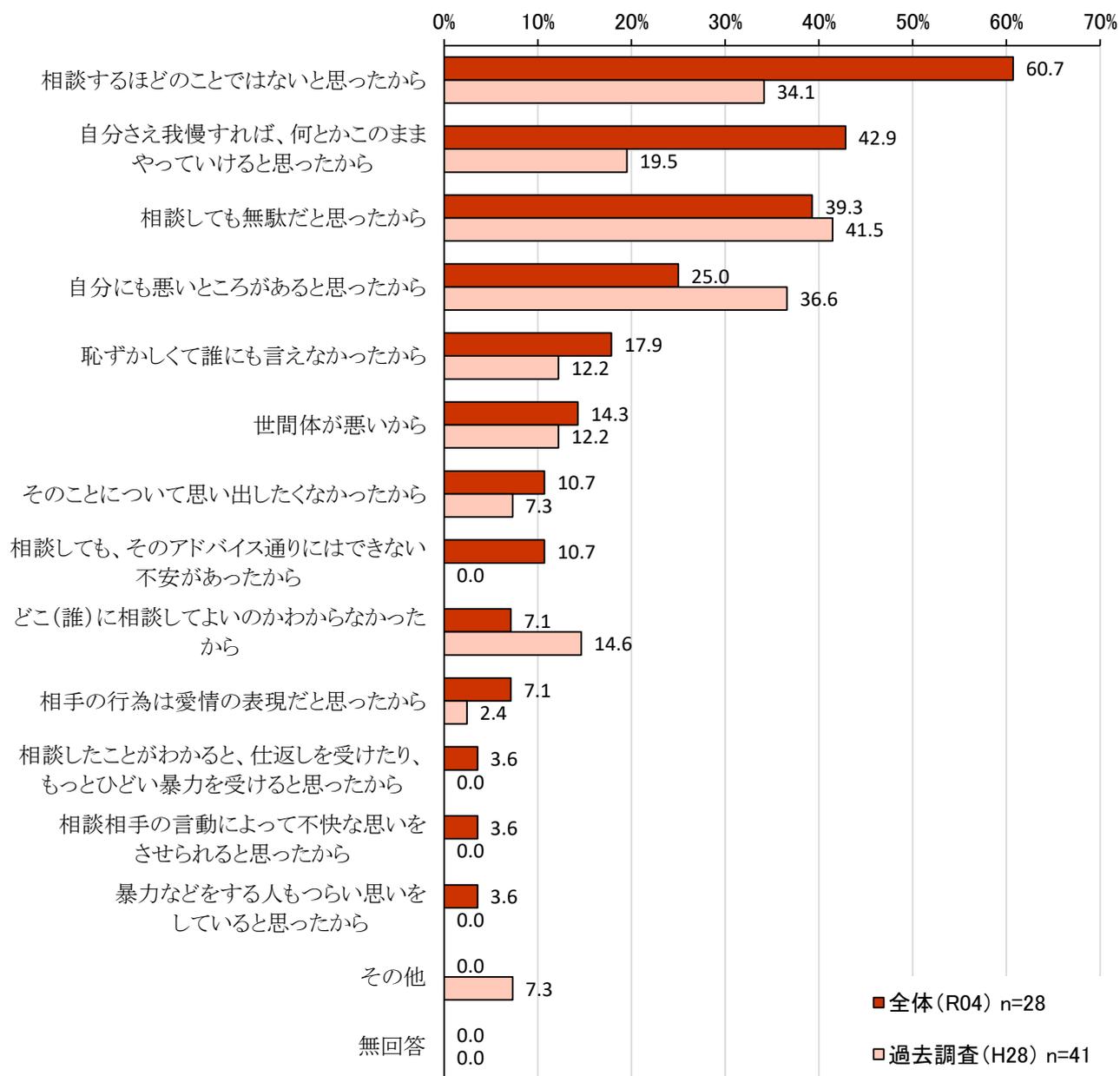


◆行為について相談しなかった理由（問 21）【複数回答】

「相談するほどのことではないと思ったから」

【全体】▶令和4年度調査：60.7% ▶平成28年度調査：34.1%

※平成28年度調査と比べ、26.6ポイントの増加

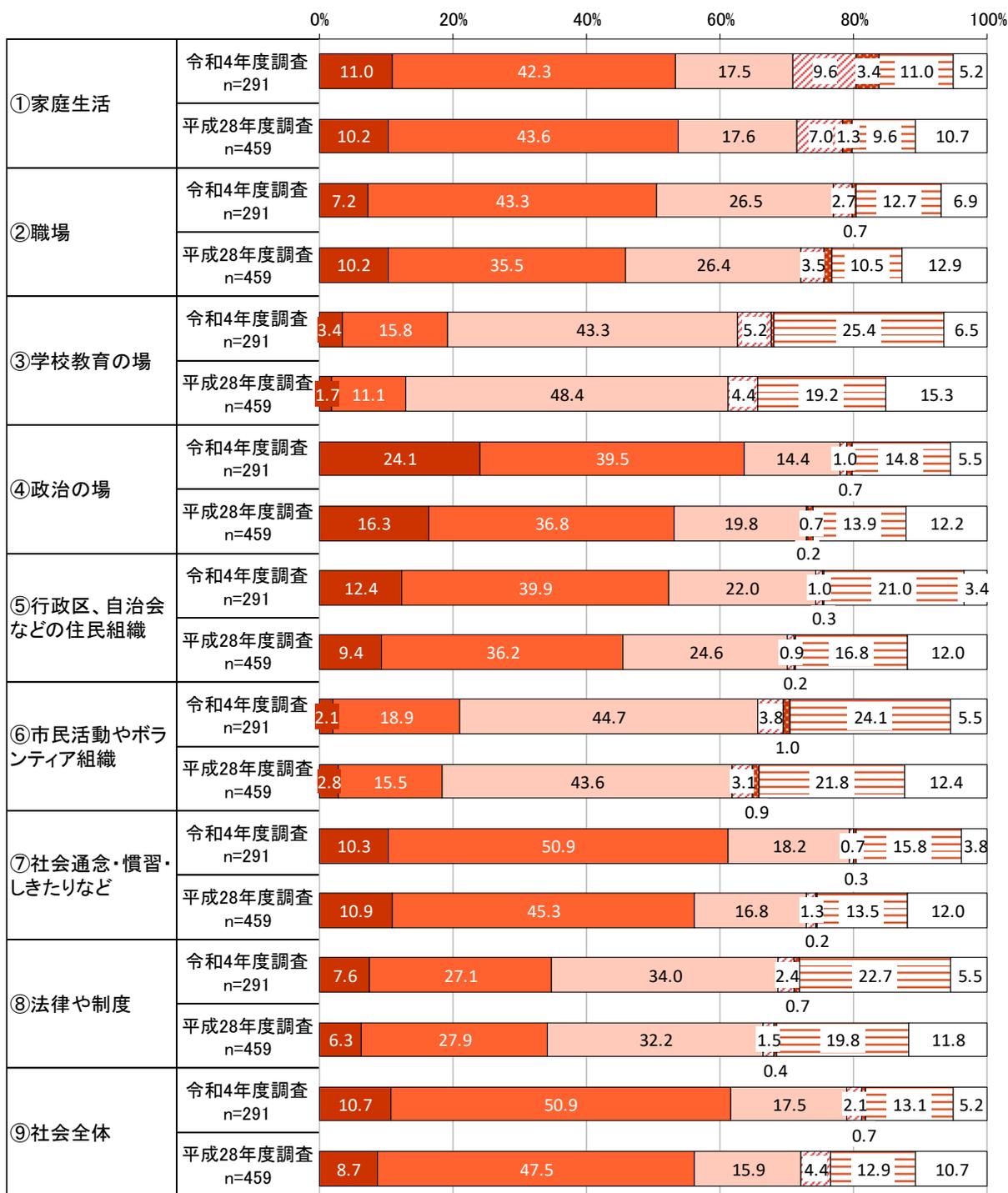


◆さまざまな分野で男女の地位が平等と思う人の割合について（問 22）【単一回答】

「平等である」

【社会全体】▶令和4年度調査：17.5% ▶平成28年度調査：15.9%

※平成28年度調査と比べ、1.6ポイントの増加



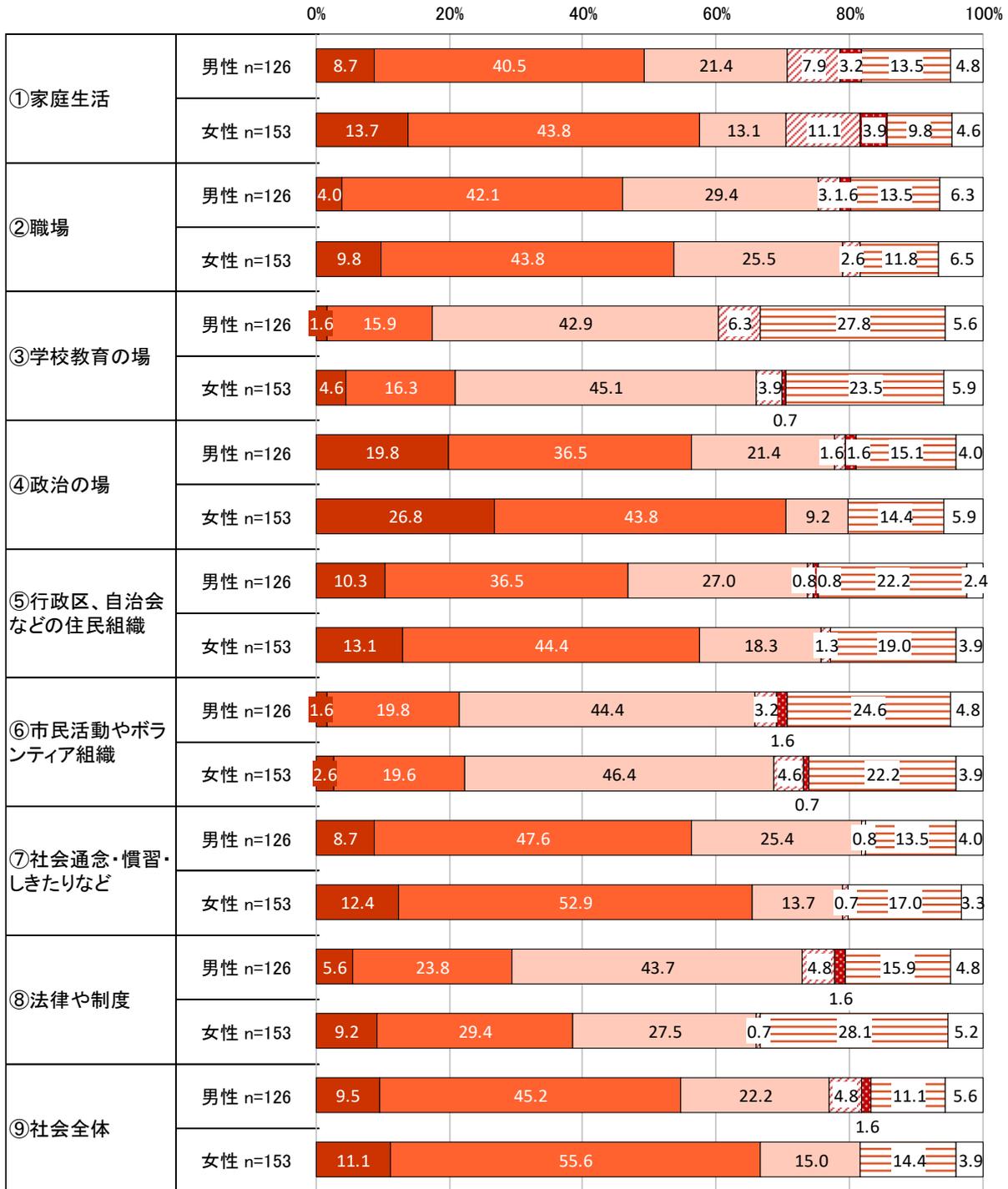
- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

◆さまざまな分野で男女の地位が平等と思う人の割合について（属性別）（問 22）【単一回答】

「平等である」

【社会全体】▶男性：22.2% ▶女性：15.0%

※女性に比べて男性の方が、7.2 ポイント上回る



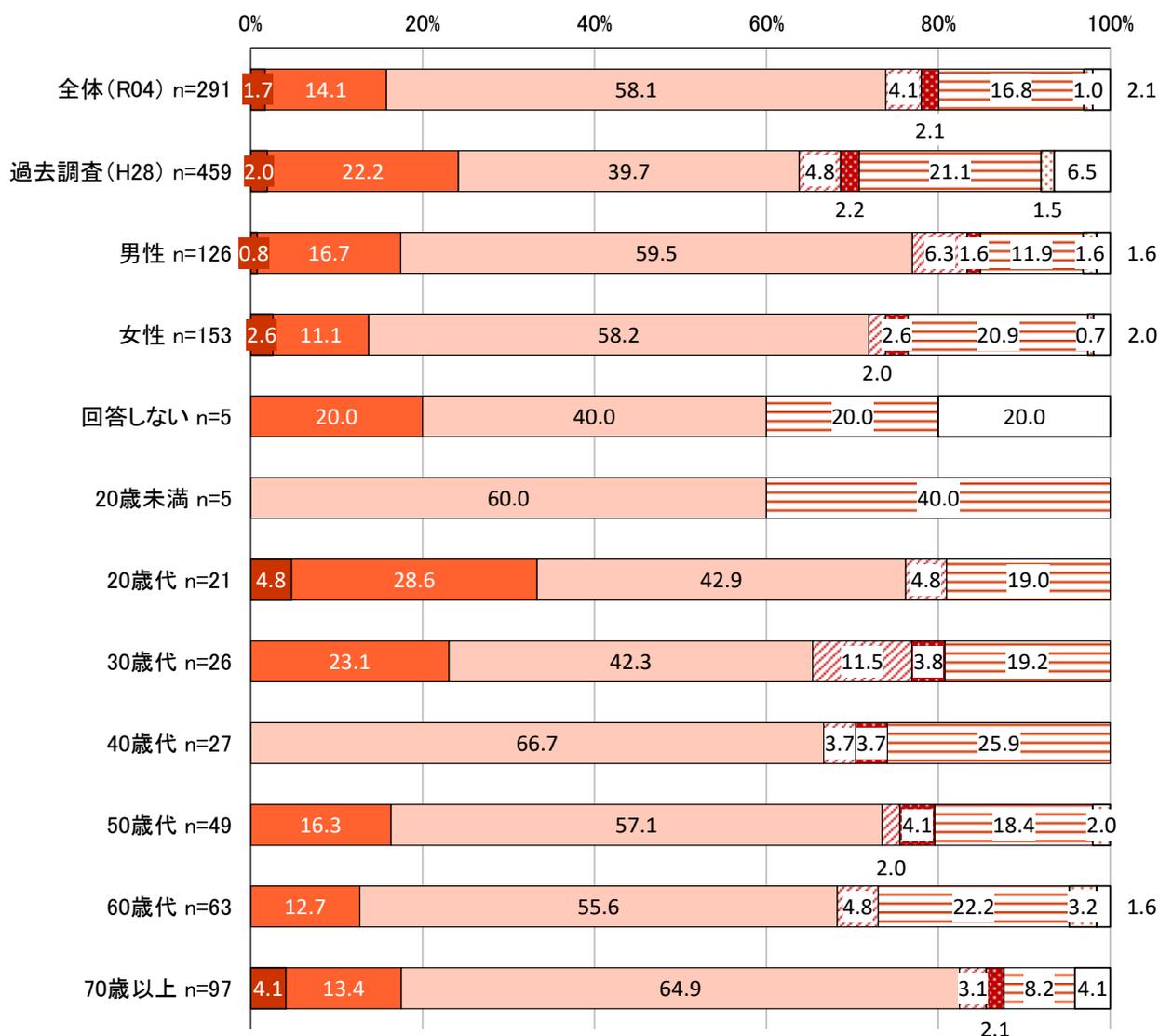
- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

◆男女共同参画社会の実現についての考え（問 25）【単一回答】

『実現されていると思う』（男女共同参画社会は、すでに実現されていると思う+男女共同参画社会は、ほぼ実現されていると思う）

【全体】▶令和4年度調査：15.8% ▶平成28年度調査：24.2%

※平成28年度調査と比べ、8.4ポイントの減少



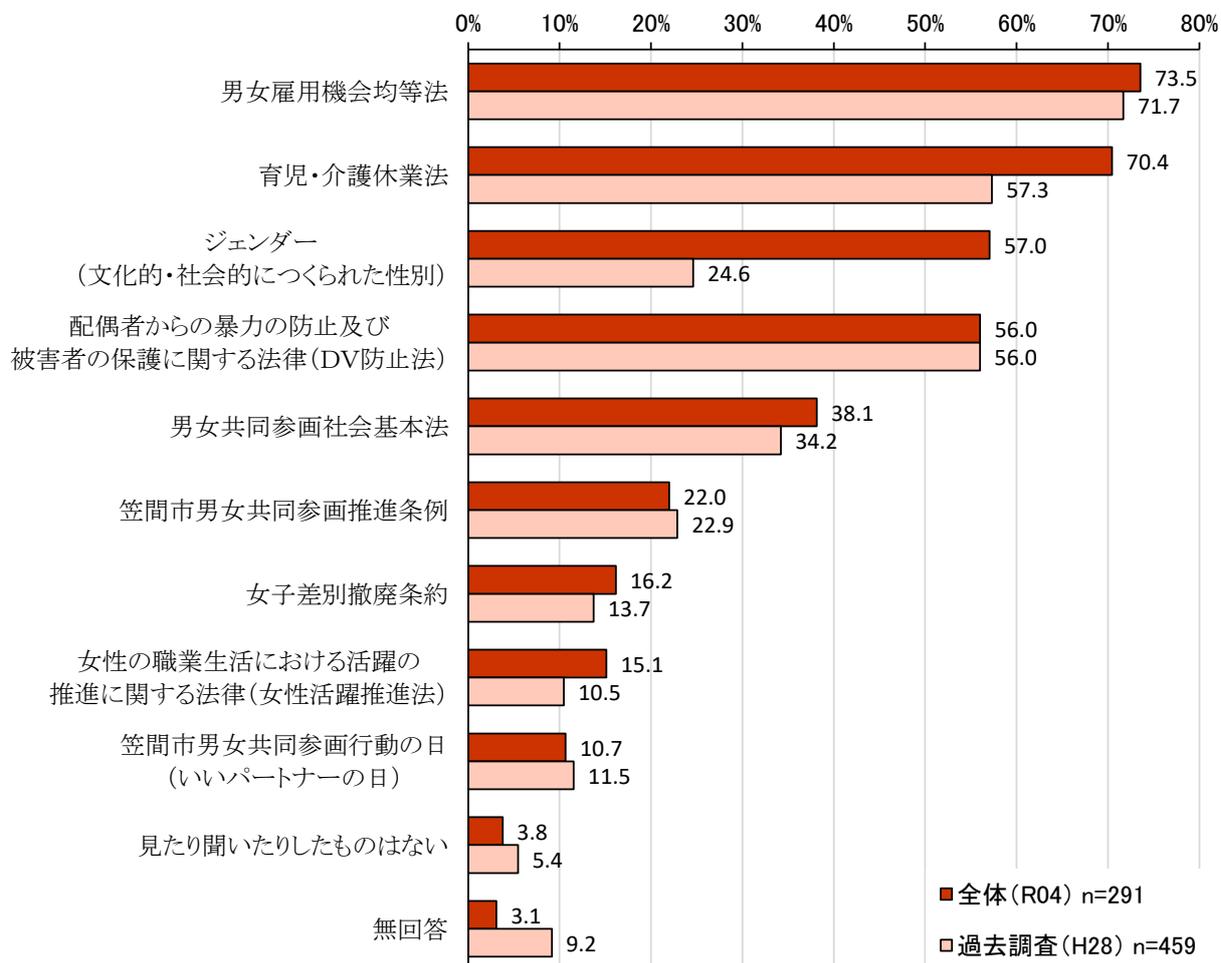
- 男女共同参画社会は、すでに実現されていると思う
- 男女共同参画社会は、ほぼ実現されていると思う
- 男女共同参画社会は、あまり実現されていないと思う
- 男女共同参画社会は、全く実現されていないと思う
- 男女共同参画社会という考えに賛成できない
- わからない
- その他
- 無回答

◆見たり聞いたりしたことがある言葉や取組み（問26）【複数回答】

「ジェンダー」

【全体】▶令和4年度調査：57.0% ▶平成28年度調査：24.6%

※平成28年度調査と比べ、32.4ポイントの増加

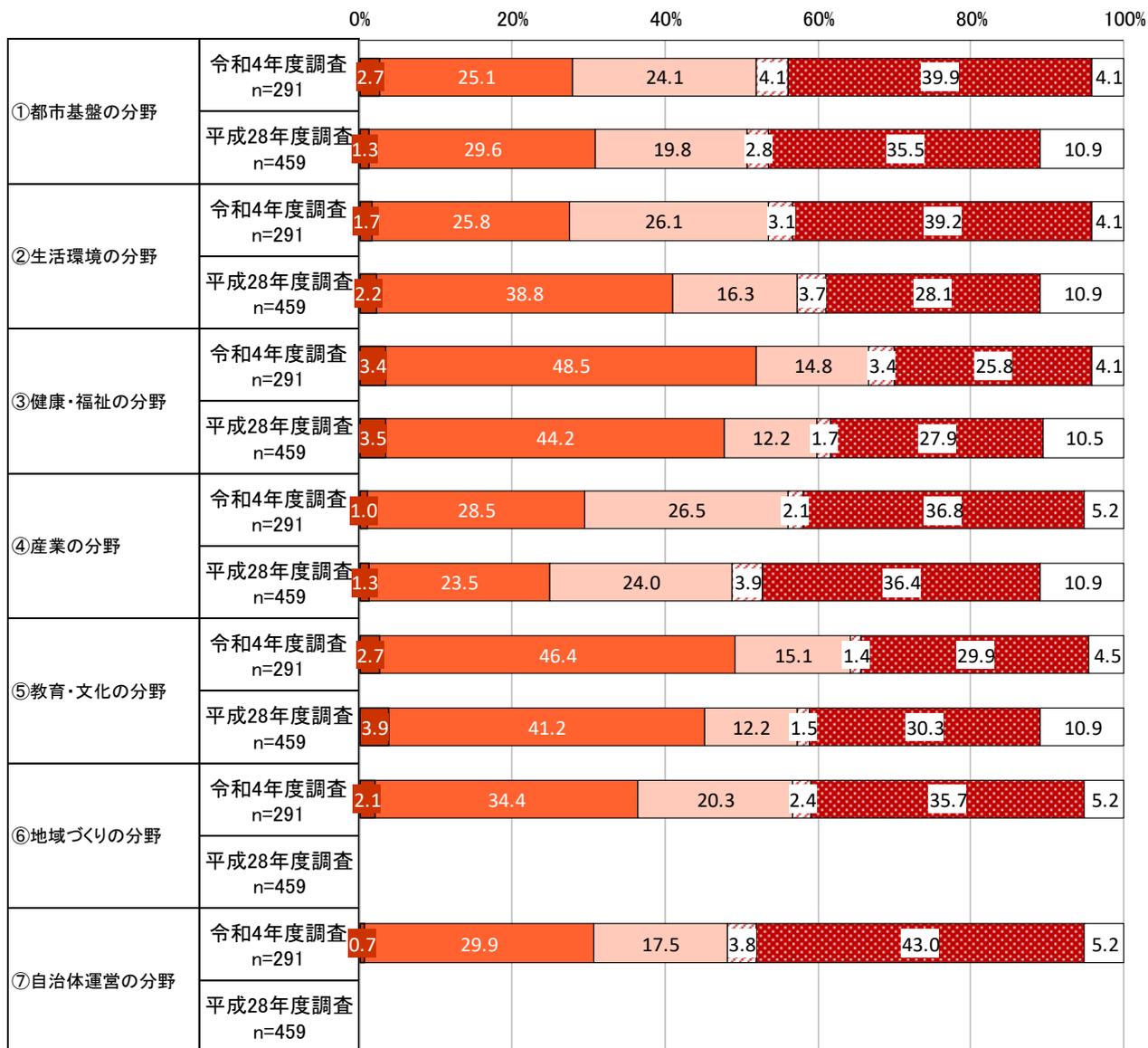


◆笠間市の市政分野において、男女共同参画の視点が十分に反映されているか（問 27）【単一回答】

『活かされている』（十分に活かされている＋ある程度活かされている）

【③健康・福祉の分野】▶令和4年度調査：51.9% ▶平成28年度調査：47.7%

※平成28年度調査と比べ、4.2ポイントの増加



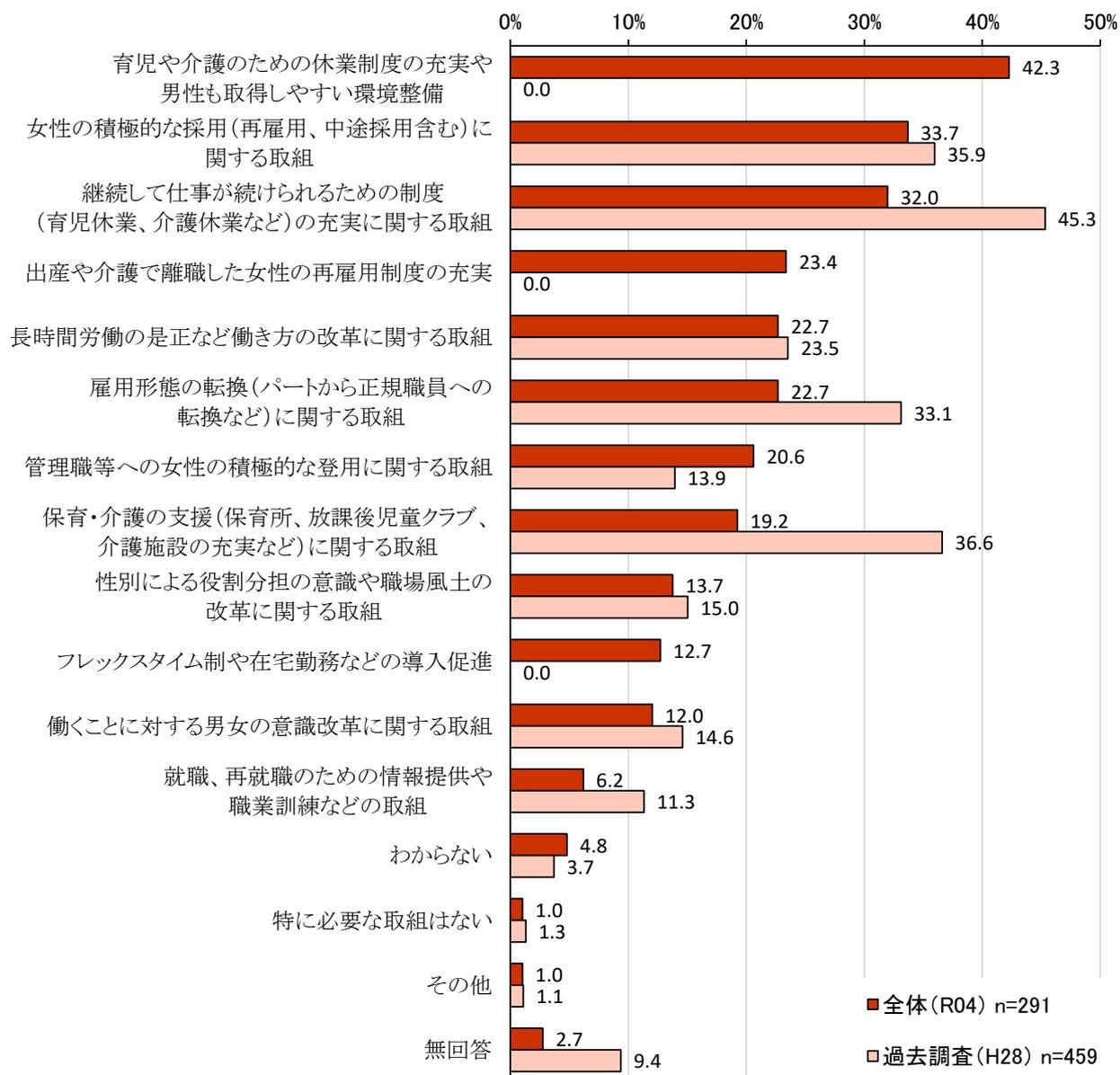
■十分に活かされている ■ある程度活かされている □あまり活かされていない
 □そう思わない ■全く活かされていない □わからない

◆女性の活躍推進のため必要だと考える取組について（問28）【複数回答】（3つまで）

「継続して仕事が続けられるための制度（育児休業、介護休業など）の充実に関する取組」

【全体】▶令和4年度調査：32.0% ▶平成28年度調査：45.3%

※平成28年度調査と比べ、13.3ポイントの減少

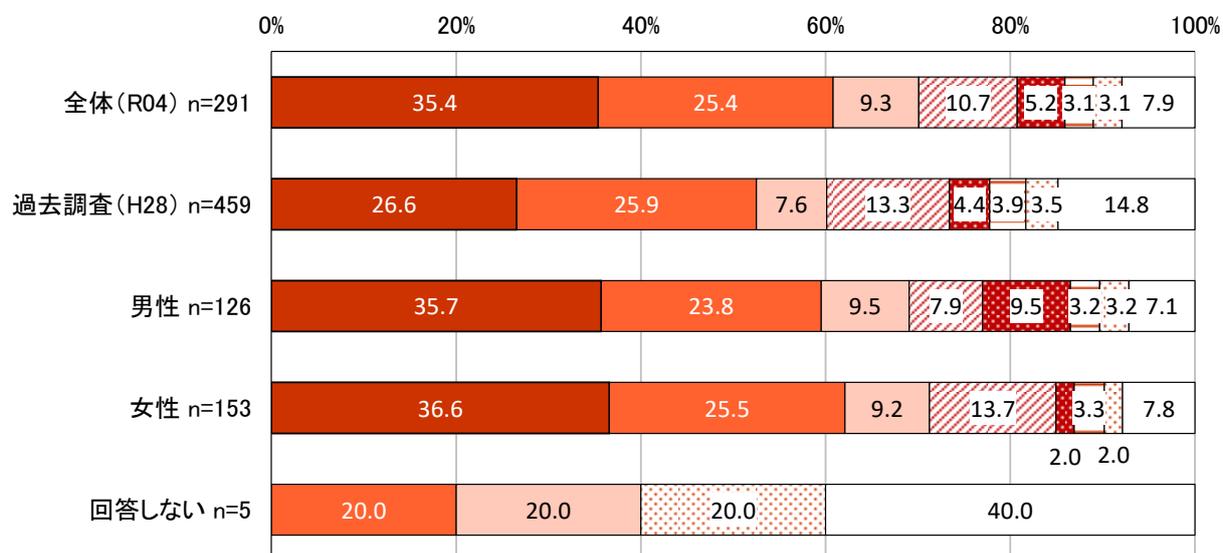


◆今後、どのような分野で女性の進出や登用が必要なると思うかについて（問 29）【単一回答】

「自治体の長、国会議員、地方議会議員」

【全体】▶令和4年度調査：35.4% ▶平成28年度調査：26.6%

※平成28年度調査と比べ、8.8ポイントの増加



- 自治体の長、国会議員、地方議会議員
- 政策や方針決定をする場である審議会の委員
- 企業の経営者
- ▨ 行政区や地域の諸団体などの組織の長
- 建築・土木・科学技術などの分野
- 農業などの分野
- その他
- 無回答

◆男女共同参画社会の実現に向けて重要だと思うことについて（問 30）【複数回答】（3つまで）

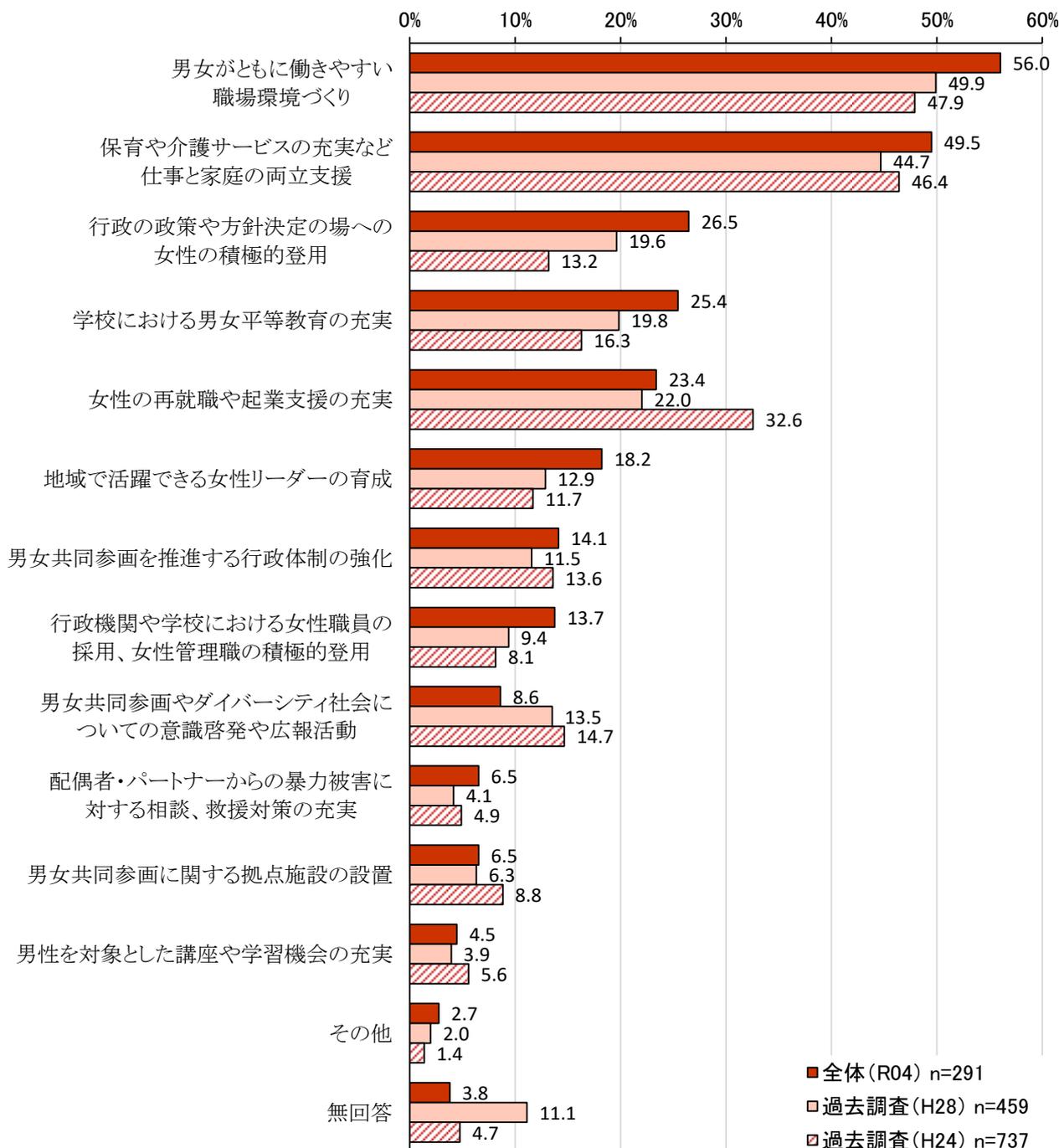
「男女がともに働きやすい職場環境づくり」

【全体】▶令和4年度調査：56.0% ▶平成28年度調査：49.9% ▶平成24年度調査：47.9%

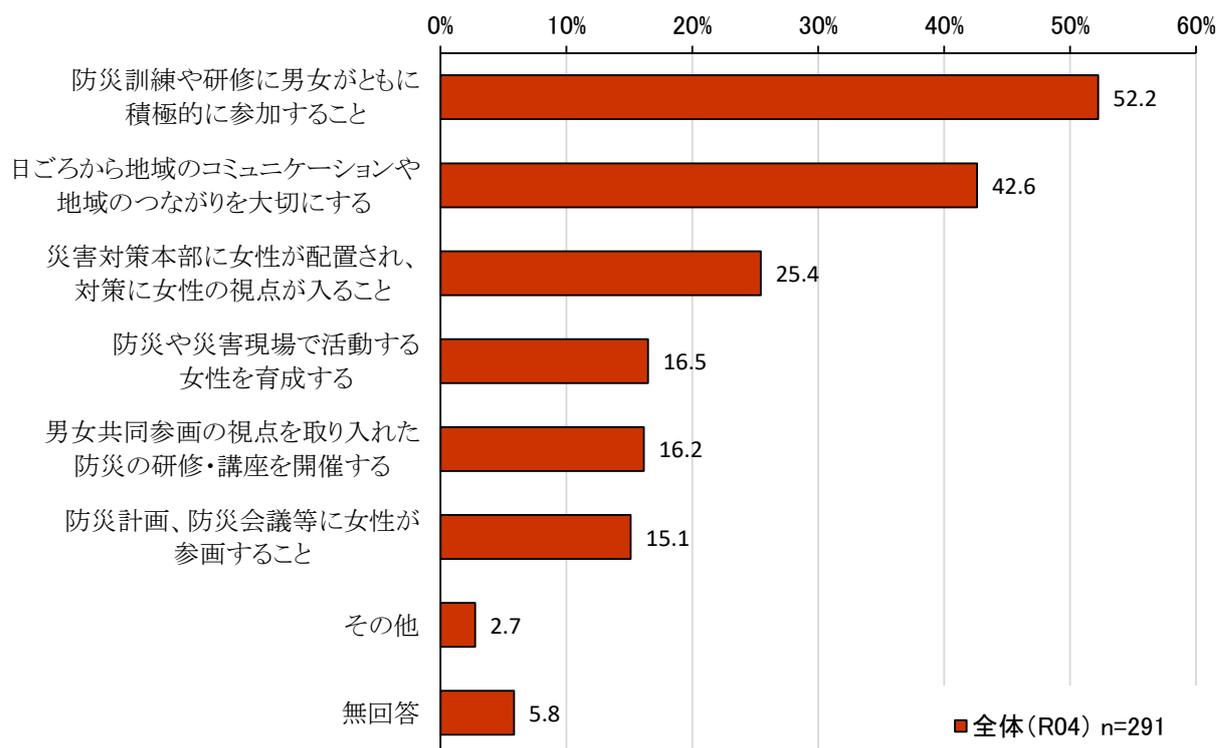
「保育や介護サービスの充実など仕事と家庭の両立支援」

【全体】▶令和4年度調査：49.5% ▶平成28年度調査：44.7% ▶平成24年度調査：46.4%

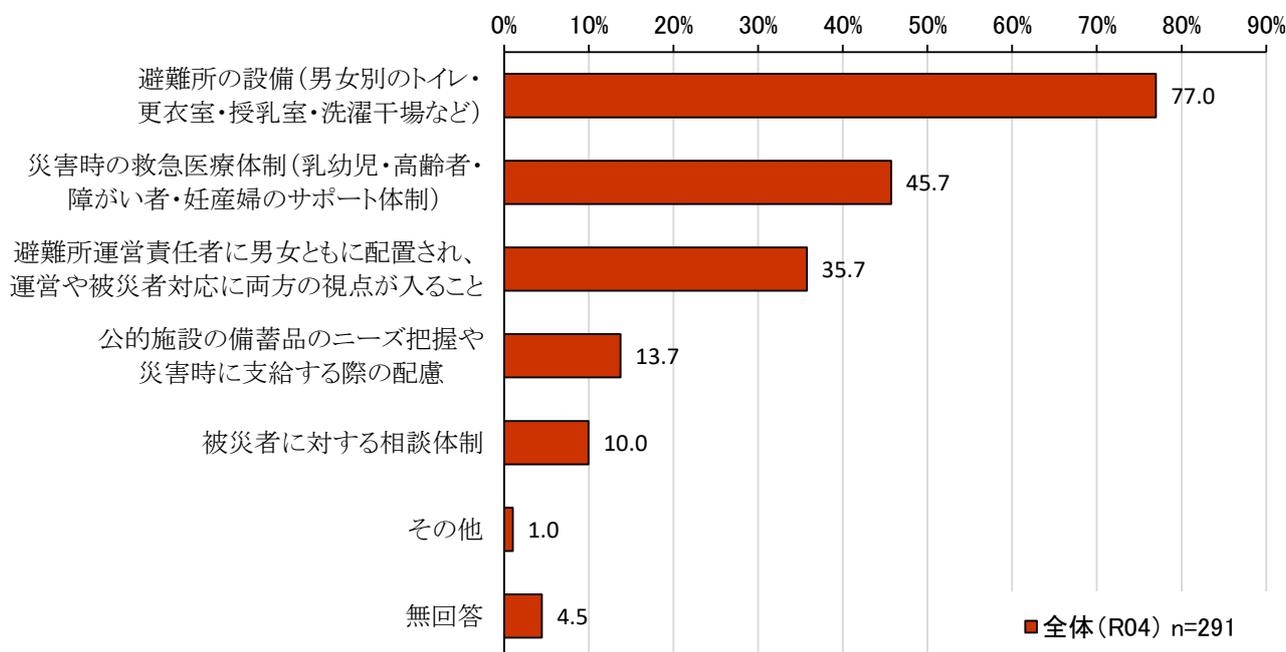
※過去調査と比べて上位2項目が約5割の回答となっている



◆男女が安心できる防災体制の必要な取り組みについての考え（問31）【複数回答】（2つまで）



◆災害時に性別に配慮した対応が必要だと思うものについての考え（問32）【複数回答】（2つまで）

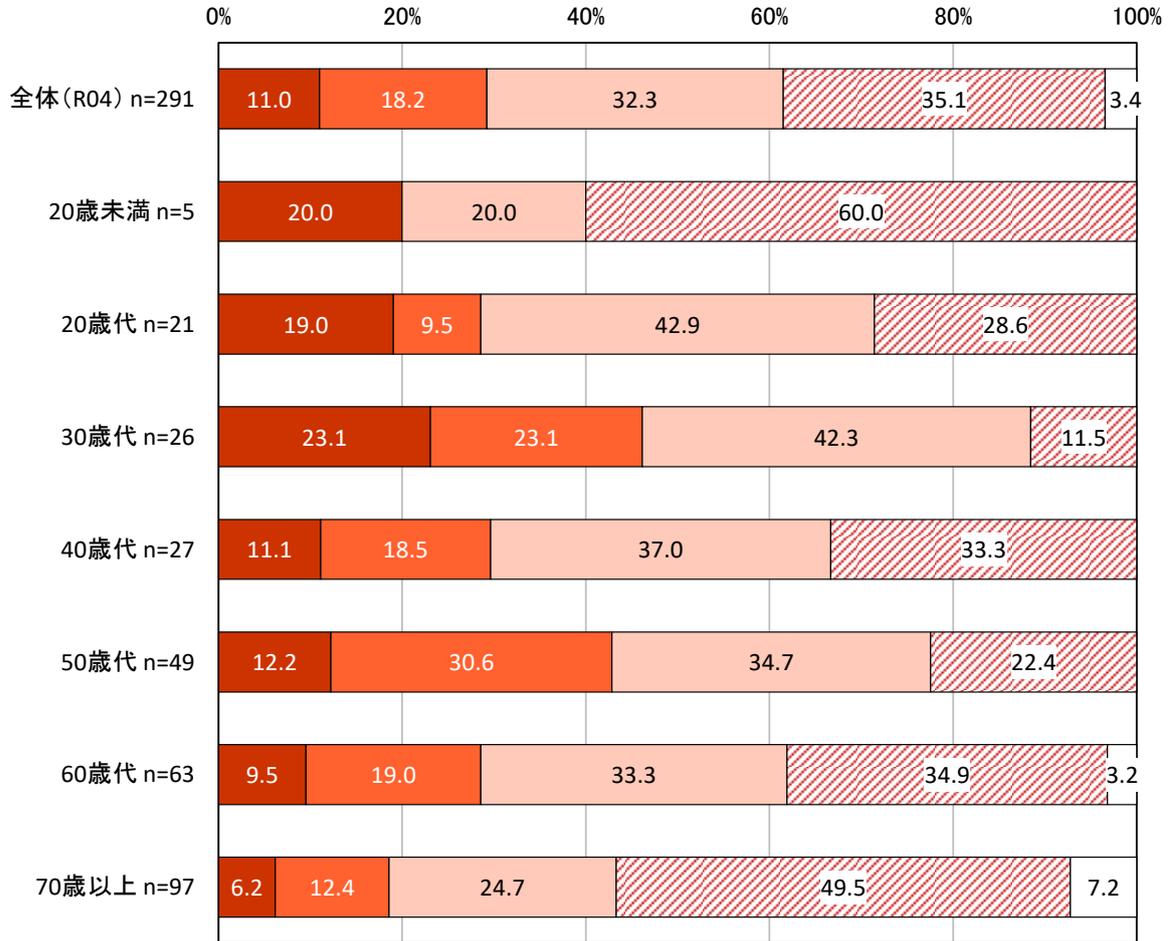


◆ダイバーシティまたはダイバーシティ & インクルージョンの認知度について（問 33）【単一回答】

「言葉も内容も知っていた」

【年代別】▶全体：11.0% ▶20歳未満：20.0% ▶20歳代：19.0% ▶30歳代：23.1%

※全体的に若い年代の認知度が高い



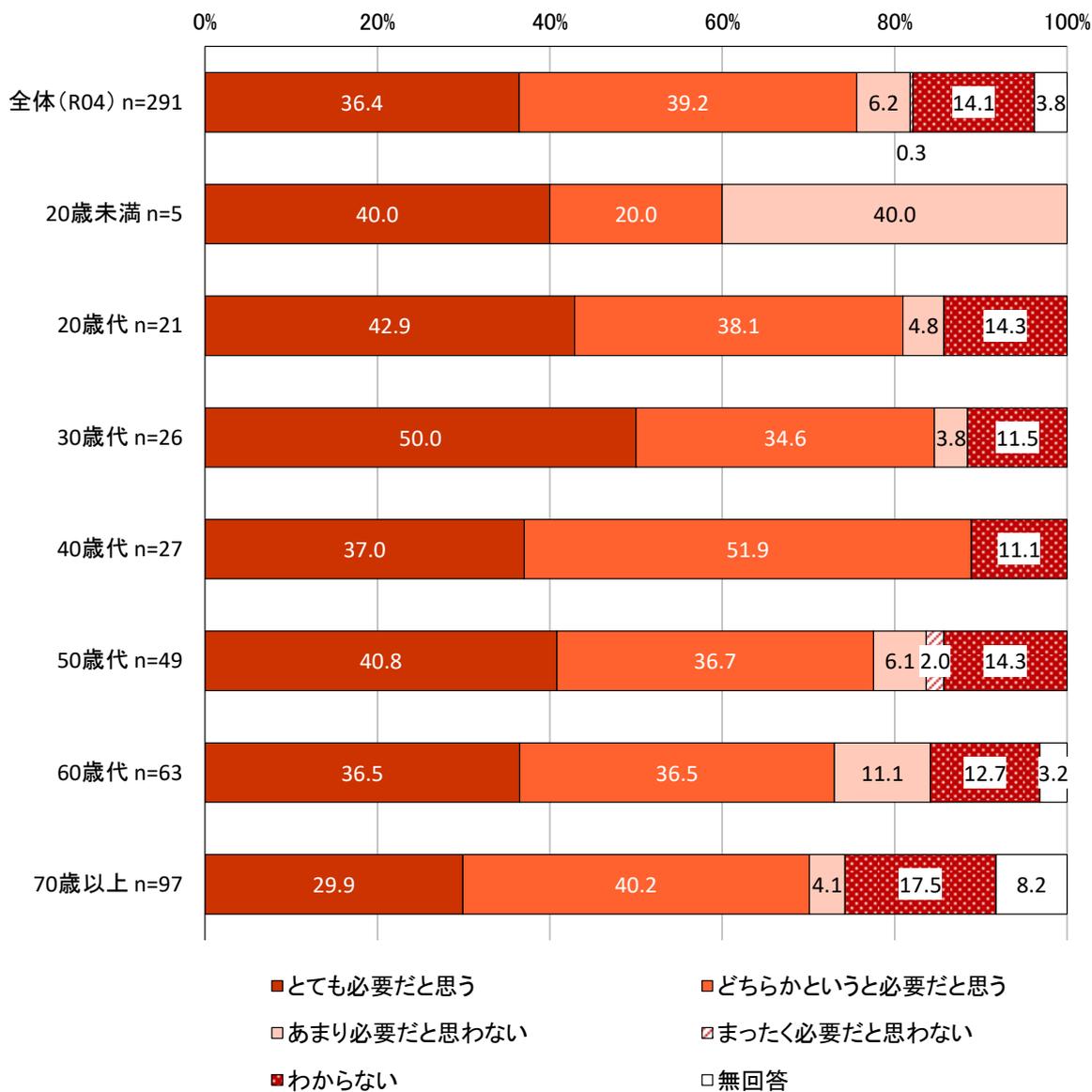
- 言葉も内容も知っていた
- 言葉も内容もなんとなく知っていた
- 言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らなかった
- ▨ 言葉も内容も知らなかった
- 無回答

◆ダイバーシティ社会の必要性について（問 34）【単一回答】

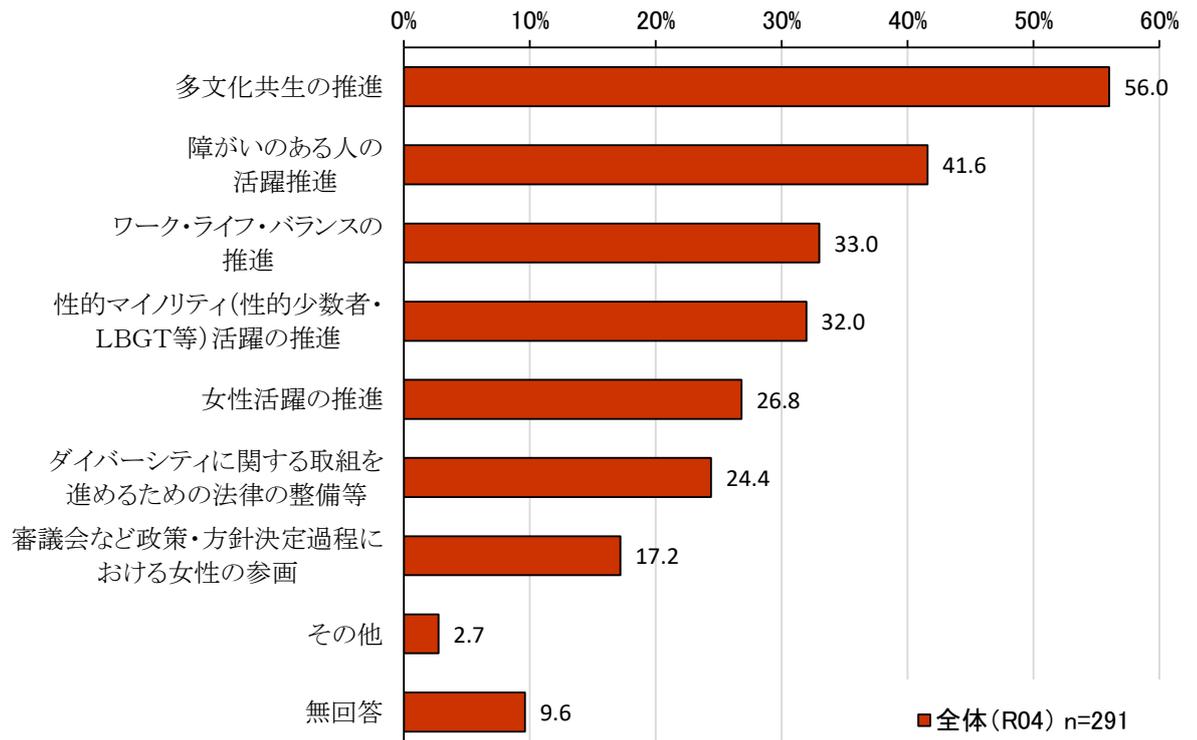
『必要だと思う』（とても必要だと思う+どちらかという必要だと思う）

【全体】▶全体：75.6%

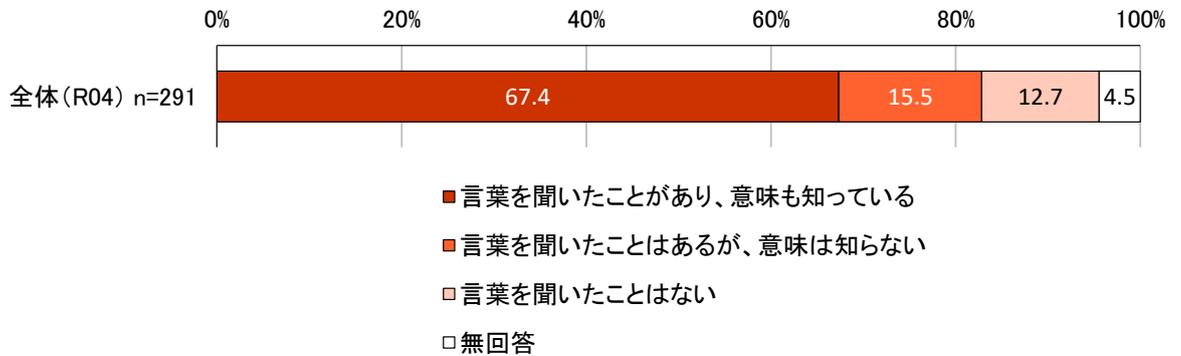
※必要性については、全体的に約7割以上が必要だと感じている



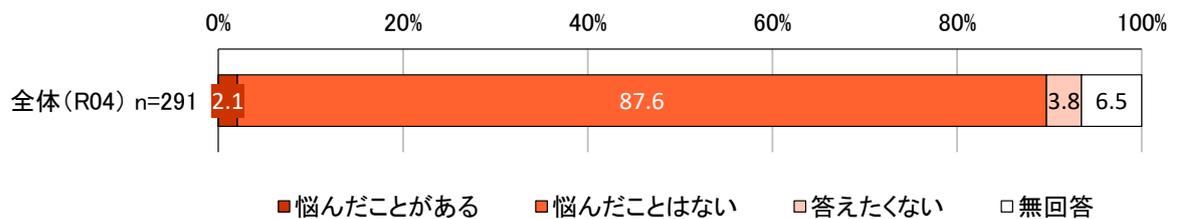
◆ダイバーシティ社会実現のために必要だと思うことについて（問 35）【複数回答】



◆性的少数者の認知度（問 36）【単一回答】

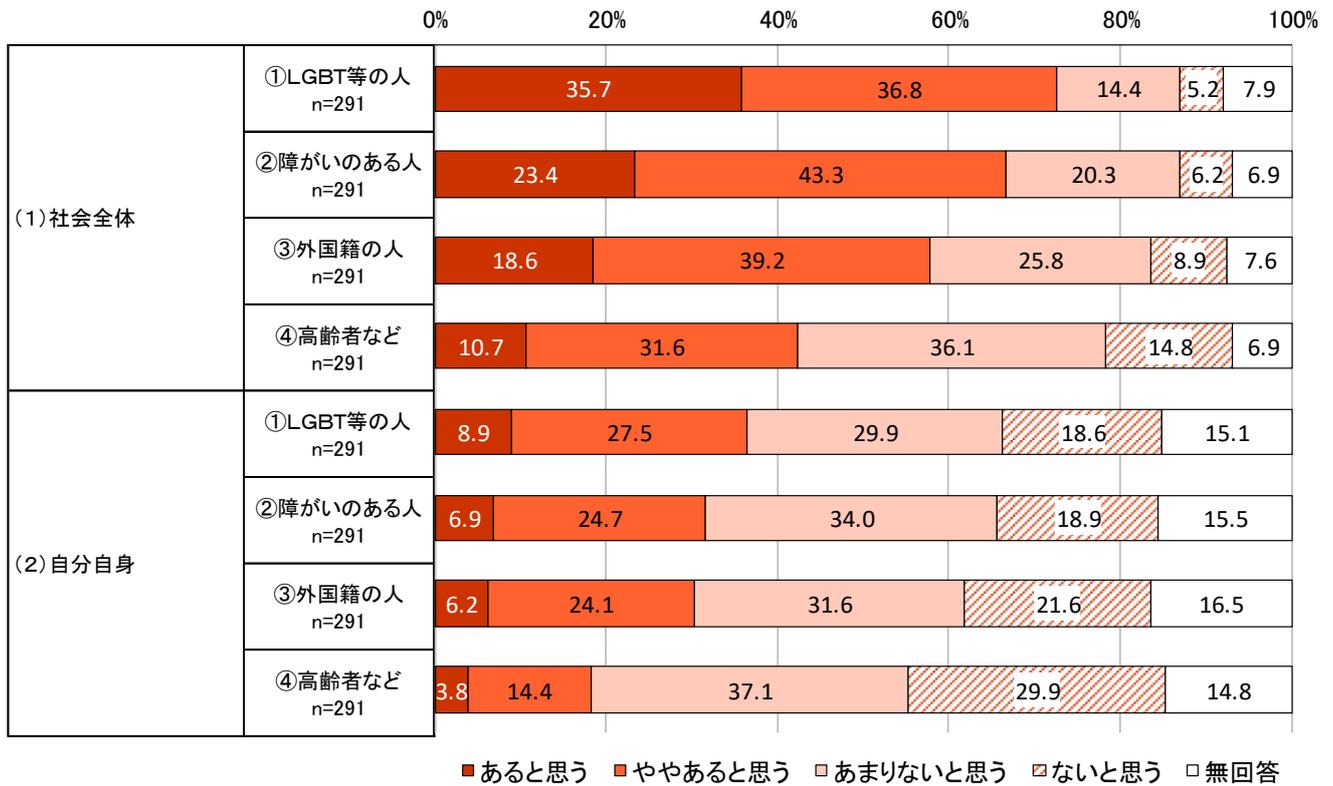


◆自分の身体・心の性または性的指向の悩みについて（問 37）【単一回答】

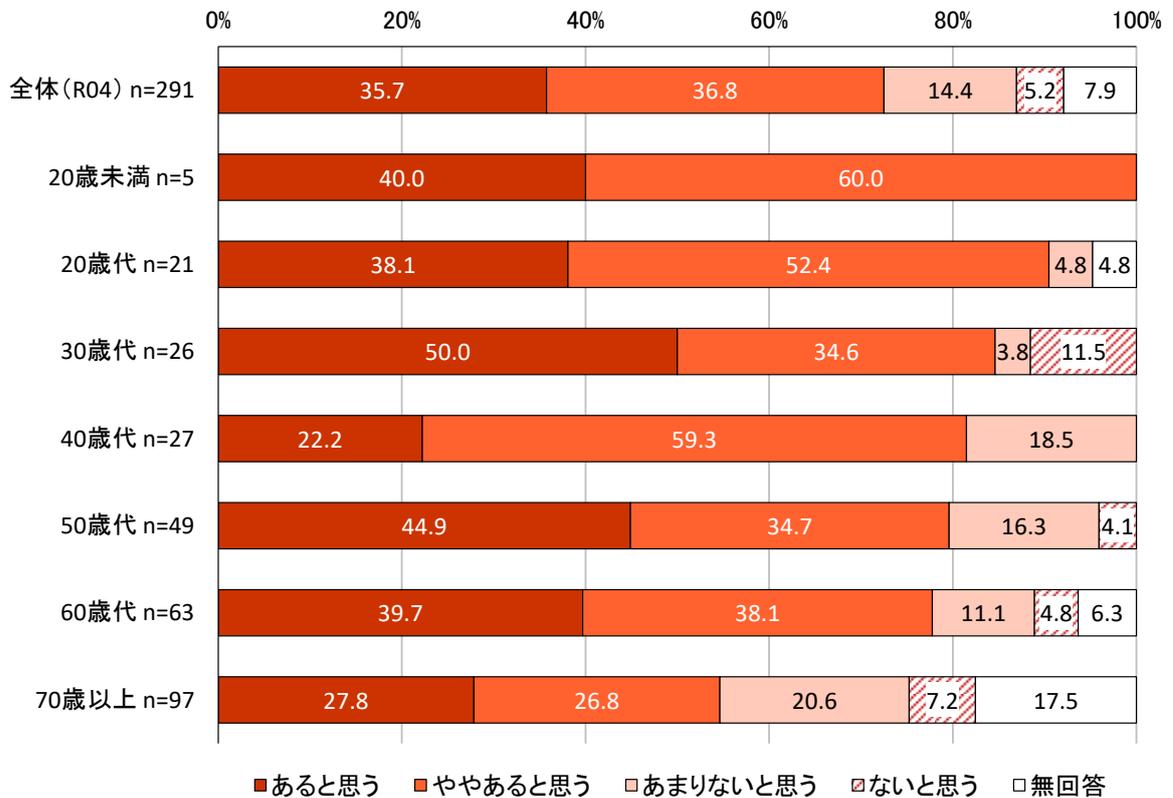


◆社会的マイノリティの人への偏見や差別について（問 38）【単一回答】

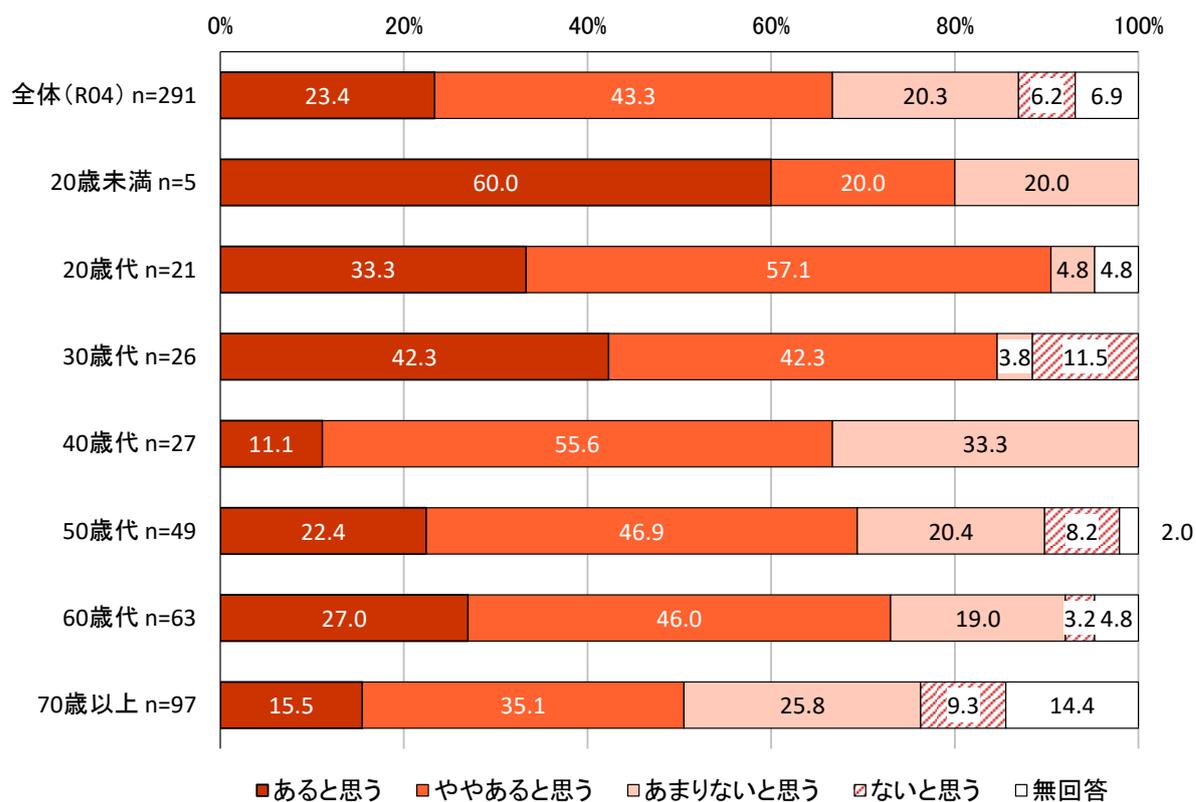
「(1) 社会全体」 「(2) 自分自身」 全体



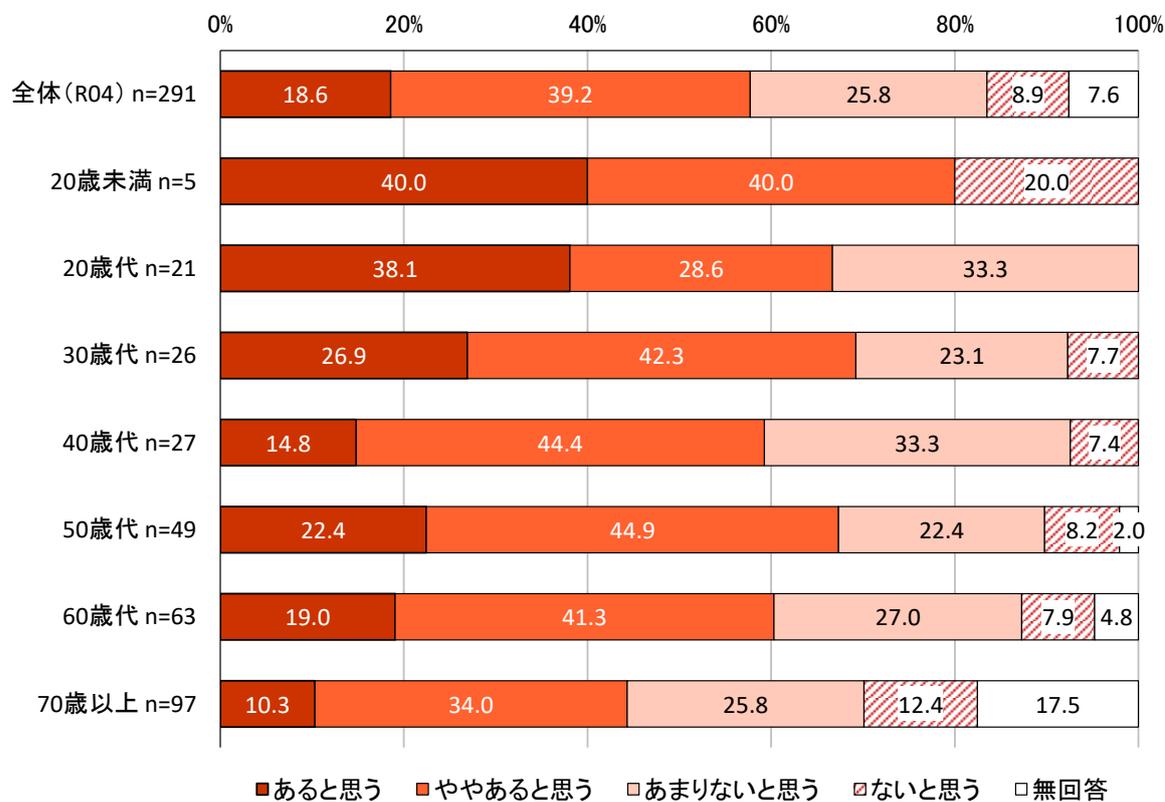
「(1) 社会全体」 「①LGBT等の人」 年代別



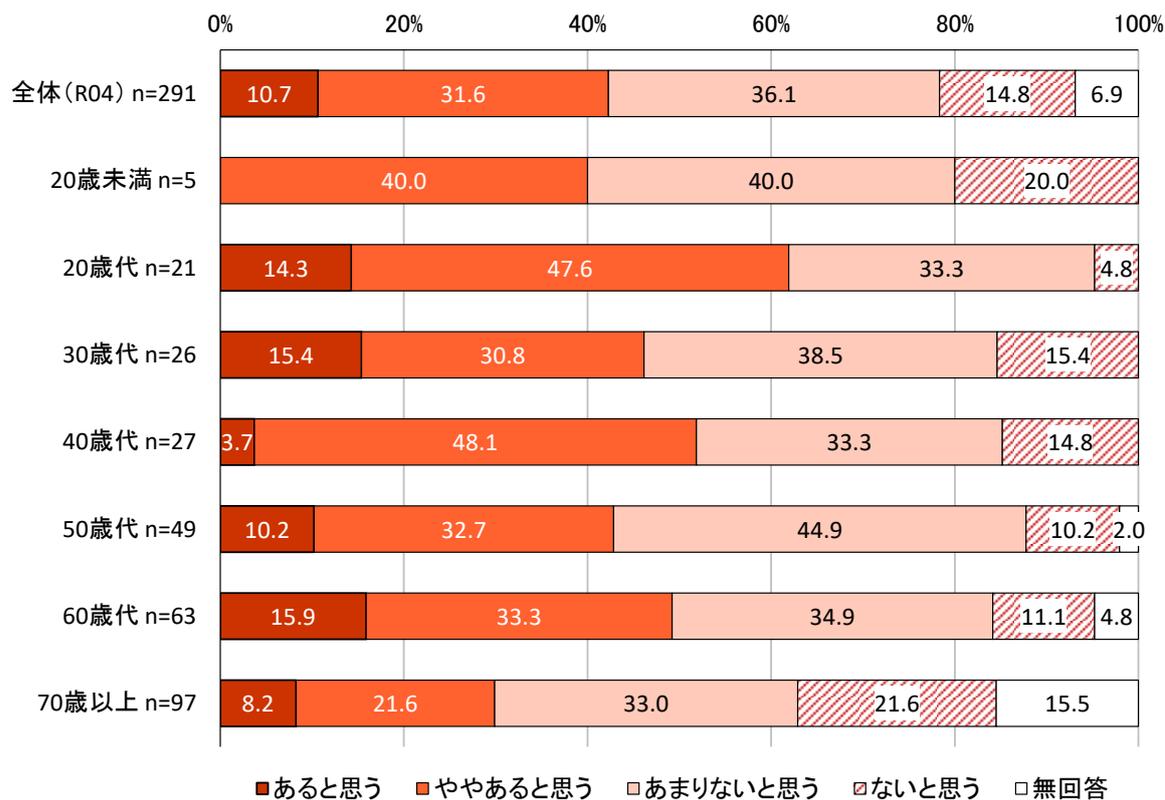
「(1) 社会全体」 「②障がいのある人」 年代別



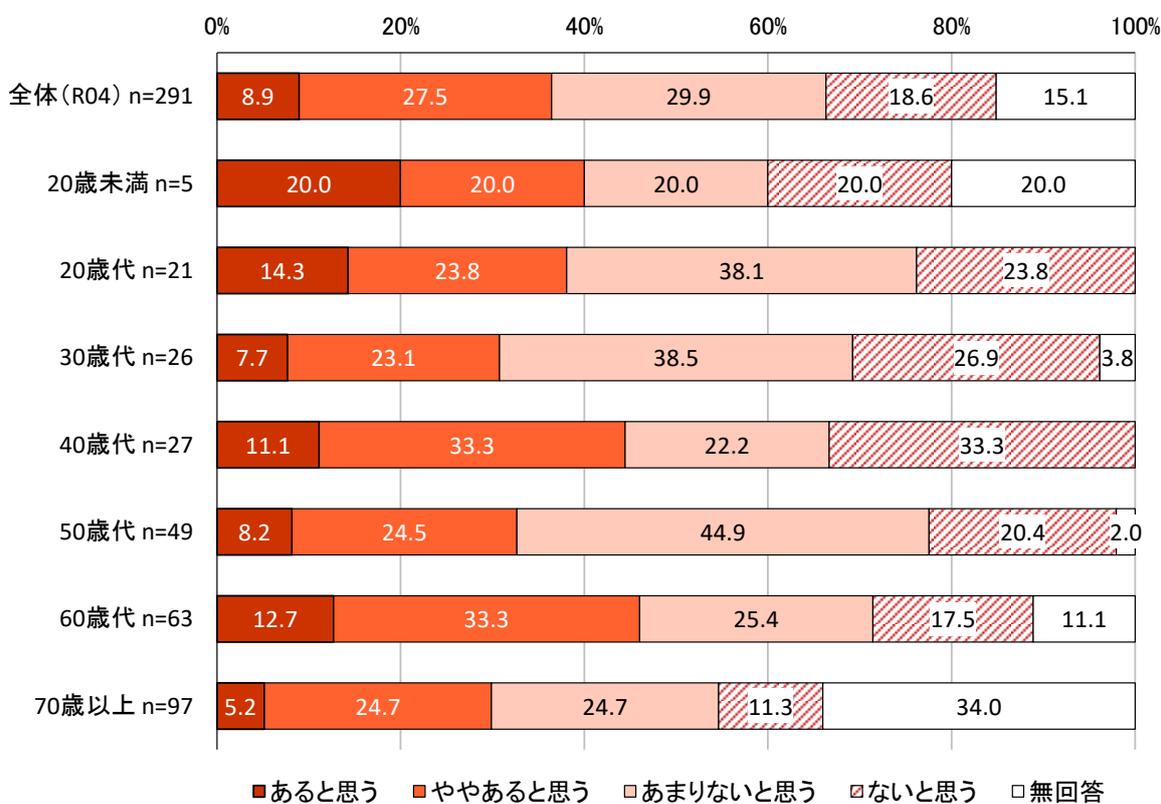
「(1) 社会全体」 「③外国籍の人」 年代別



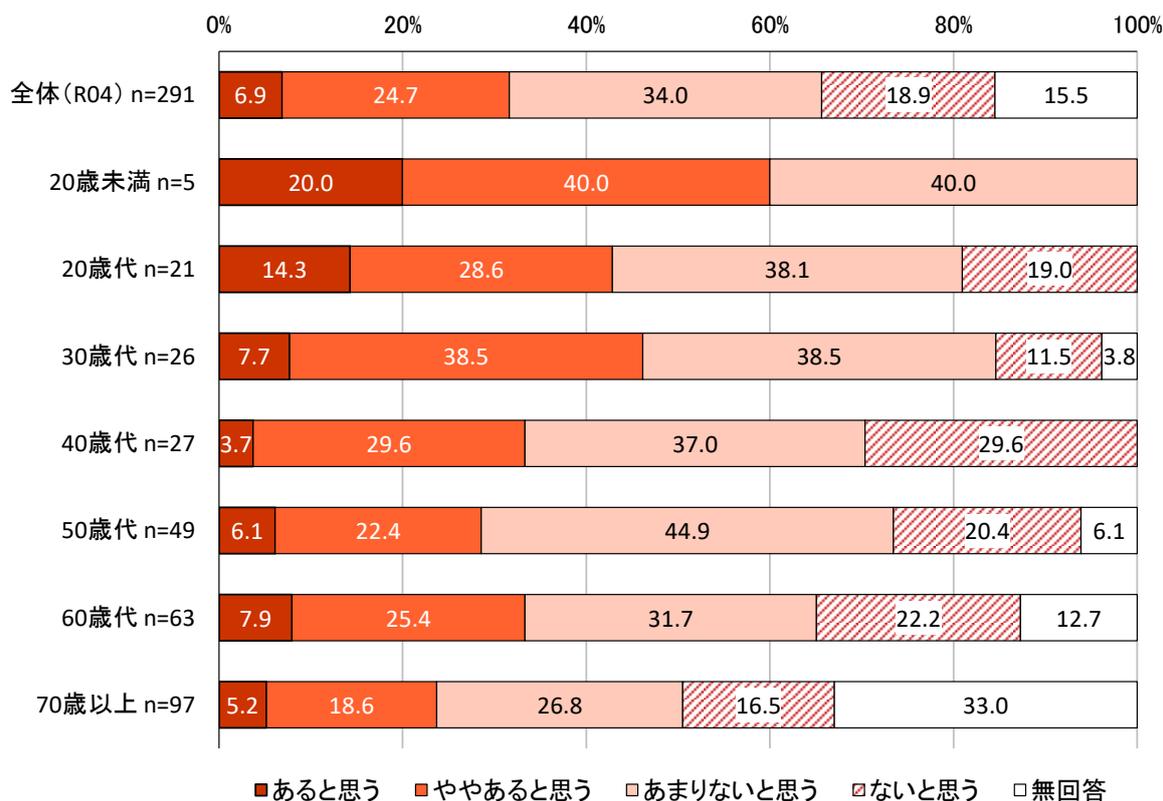
「(1) 社会全体」 「④高齢者など」 年代別



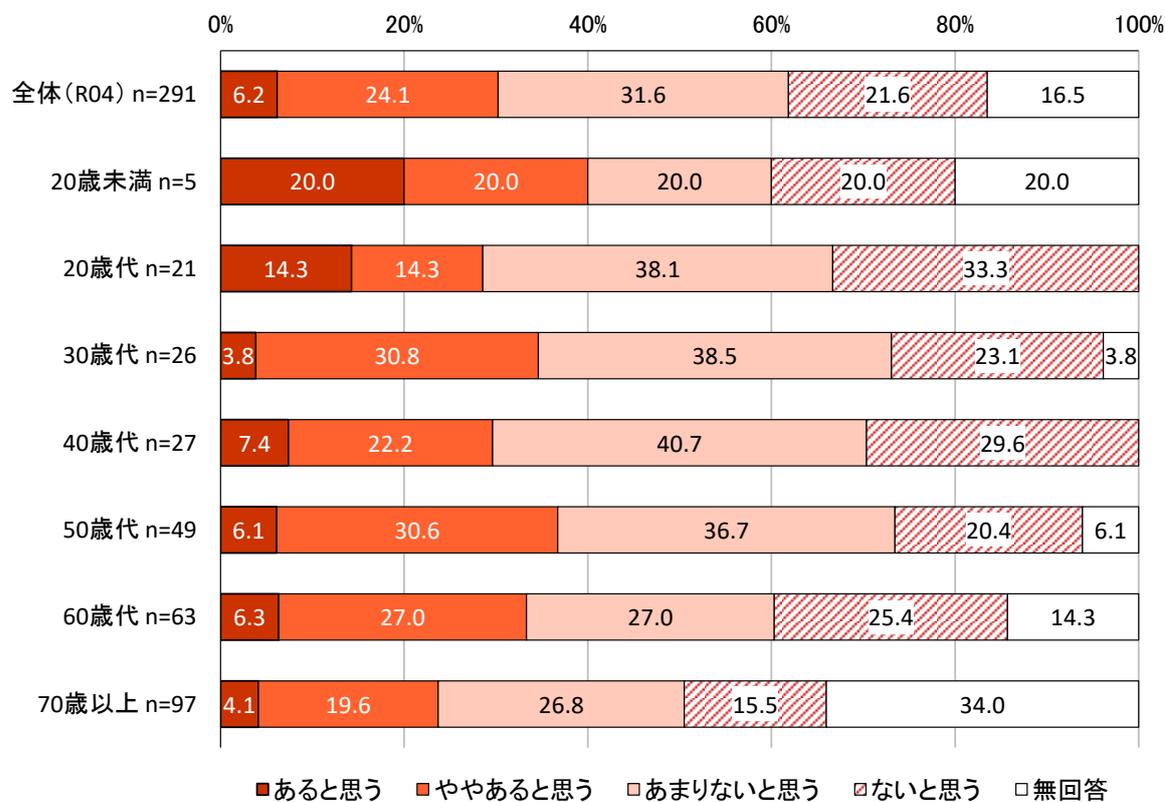
「(2) 自分自身」 「①LGBT等の人」 年代別



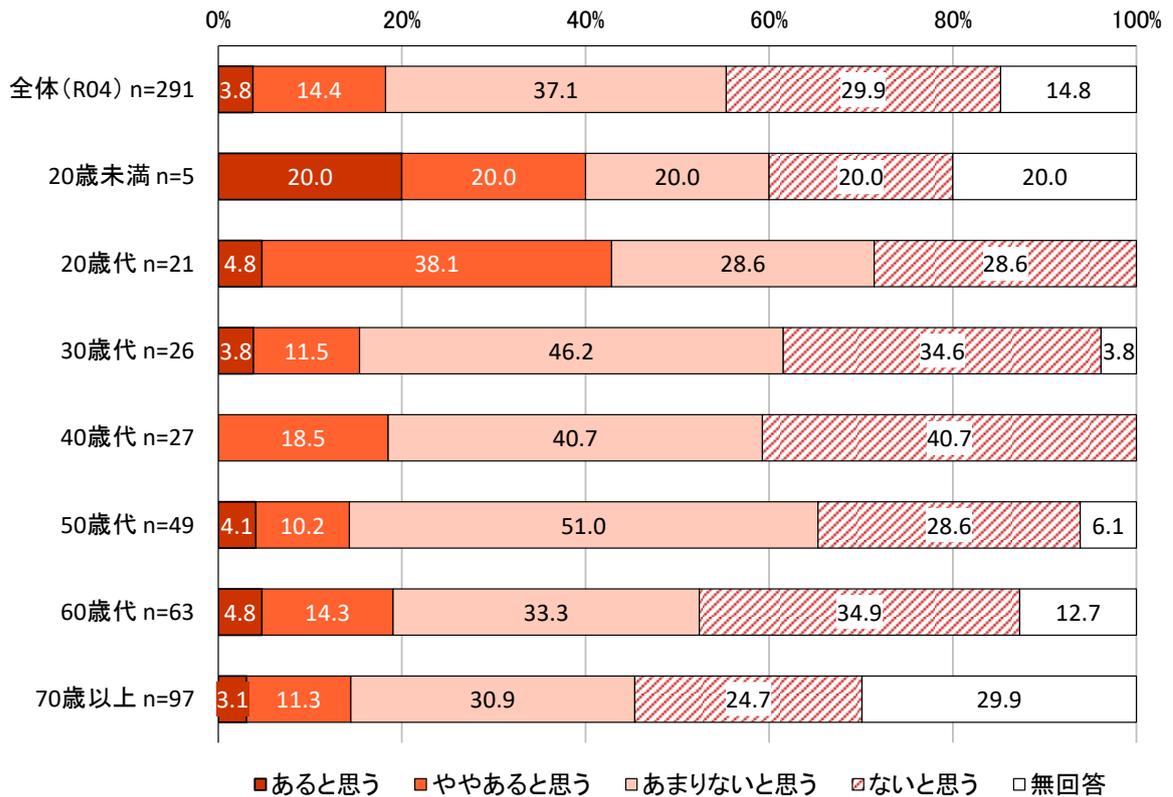
「(2) 自分自身」 「②障がいのある人」 年代別



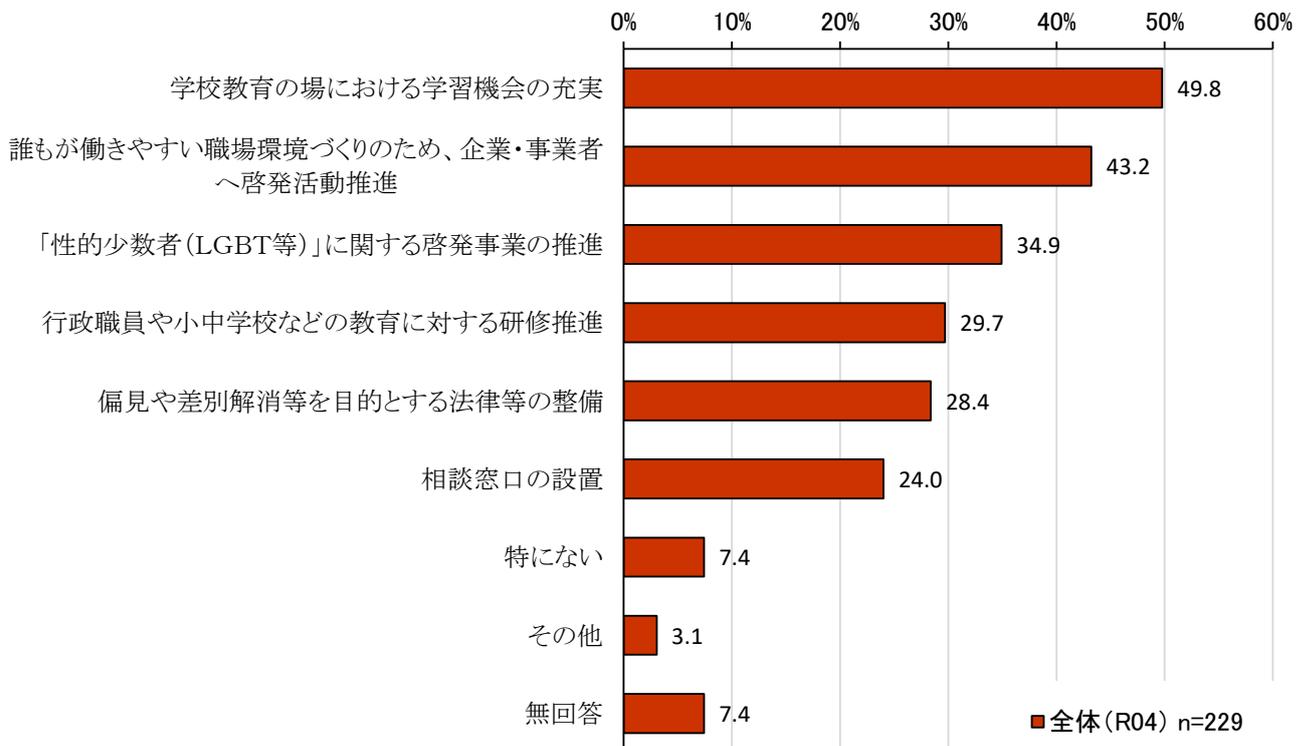
「(2) 自分自身」 「③外国籍の人」 年代別



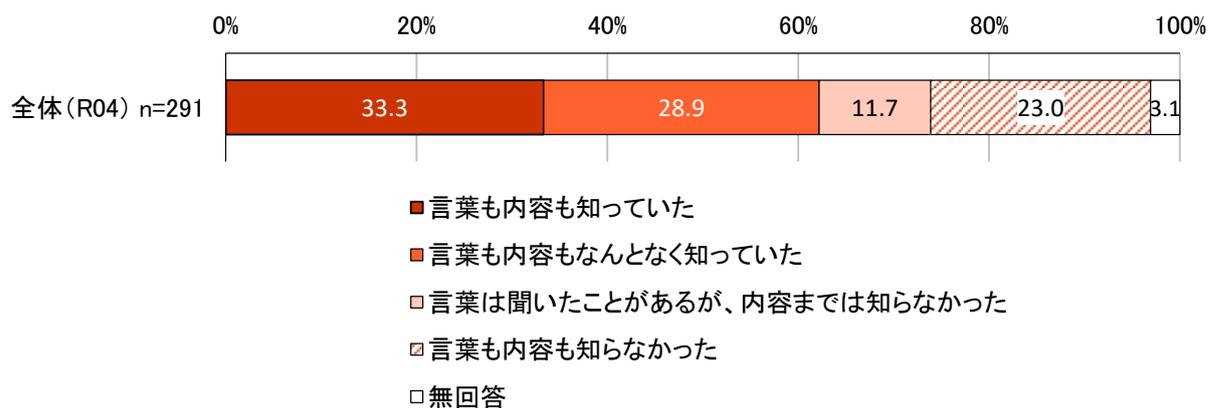
「(2) 自分自身」 「④高齢者など」 年代別



◆性的少数者の人たちが生活しやすい社会を実現するために必要な施策について (問 39) 【複数回答】 (3つまで)



◆SDGsの認知度について（問40）【単一回答】



◇市民アンケート調査設問一覧

【今回調査票構成案】	
★【あなた自身について】	
F1	性別
F2	年齢
F3	あなたの主な職業
F4	居住年数
F5	配偶者・パートナーの状況
F6	就労形態
1【性別による生き方や役割分担に関する意識について】	
問1	性別による生き方や価値観の考え
問2	性別による役割分担のあり方
2【家庭生活に関する意識について】	
問3	家庭の役割分担
問4	家庭の役割分担の満足度
問5	仕事がある日ない日の家事に要する時間
問6	男女ともに家事、育児、介護、地域活動の参画に必要なこと
問7	ワーク・ライフ・バランスの認知度について
問8	仕事、家庭生活、プライベートの優先度
問9	日常生活で満足する時間がとれているか
問10	男性の育児休業や介護休業の取得
問11	育児休業取得の有無
3【仕事や職場環境に関する意識について】	
問12	職場での男女格差
問13	就職時の問題点
問14	女性が活躍できる場が広がっている実感
問15	女性活躍が進んでいると感じる理由
問16	女性活躍が進んでいないと感じる理由
4【地域活動などについて】	
問17	地域活動の参加経験
問18	地域の慣習や慣行について
5【配偶者や恋人等からの暴力について】	
問19	配偶者・パートナー・恋人からの暴力の有無
問20	配偶者・パートナー・恋人からの暴力を相談したか
問21	暴力を相談しなかった理由
6【男女の地位の平等に関する意識について】	
問22	男女の地位の平等について
問23	平等になるために重要と思うこと
7【男女共同参画社会、女性の活躍推進について】	
問24	男女共同参画社会のイメージ
問25	男女共同参画社会の実現について
問26	男女共同参画社会で見たり聞いたりしたこと
問27	市の市政分野について男女共同参画の視点が反映されているか
問28	女性活躍推進の取組
問29	女性の進出や登用で必要になる分野
問30	男女共同参画社会の実現に向けて市で力をいれること
8【防災分野について】	
問31	防災体制を整えるために必要な取り組み
問32	災害時に性別に配慮した対応が必要だと思うもの
9【ダイバーシティの推進について】	
問33	ダイバーシティまたはダイバーシティ&インクルージョンの認知度
問34	ダイバーシティ社会は必要だと思うか
問35	ダイバーシティ社会実現のために必要だと思うこと
10【性的マイノリティ・社会的マイノリティについて】	
問36	性的少数者(LGBTQ等)の認知度
問37	身体の性、心の性または性的指向について悩んだ経験
問38	社会的マイノリティに偏見があるか(1)社会全体(2)自分自身
問39	性的少数者の人たちへの必要な施策は
11【SDGsについて】	
問40	SDGsの認知度について
問41【意見要望等】	